

福岡市科学館

年 報 -2021年度(令和三年度)版-



福岡市科学館
FUKUOKA CITY SCIENCE MUSEUM

目次

はじめに	2	(3) ドームシアター(プラネタリウム)事業	24
1. 館概要	3	① 投映番組	24
(1) 設置目的	3	② スペシャルイベント	25
(2) 沿革	3	(4) 学習支援事業	28
(3) 事業コンセプト	4	① 演示	28
(4) 運営基本方針	4	② 体験学習	29
(5) 福岡市科学館の約束	5	③ 学校連携	43
(6) ロゴマーク	5	④ アウトリーチ活動	46
(7) 施設概要	6	⑤ サイエンスナビ活動	47
① 平面図	6	(5) 交流事業	49
② 諸室面積	7	① 地域交流	49
③ 建物の概要	7	② リピート利用に向けた取り組み	49
④ 工事関係者	7	③ 広報・情報発信の状況	50
(8) 管理運営	8	④ 交流室の利用に関する取り組み	51
① 組織体制	8	(6) 育ち支援、ネットワーク形成事業	53
② 各種会議体	9	① 運営サポーター	53
2. 2021年度事業報告	11	② 連携事業	54
(1) 利用状況	11	(7) 調査研究事業	56
① 月別利用状況	11	① 九州大学との共同研究	56
② 団体利用状況	11	② 未来研究室	58
③ チケット発券ベースでの利用者層の割合	11	(8) 施設貸出事業	61
④ 利用者の年齢層・居住地・来館回数・満足度	12	(9) スーパーサイエンスジュニア事業	62
⑤ 事業別アンケート実施状況	13	(10) その他の実績	63
(2) 展示事業(基本展示、企画展示)	16	① 活動の実績	63
① 各室の展示	16	② 職員の実績	63
② 企画展示	19		

はじめに

「福岡市科学館年報2021年度版」をお届けします。福岡市科学館では開館以来、基本展示室での展示・特別展、ドームシアター事業、サイエンスナビ活動などを通じて、科学の楽しさを来館者に伝えるとともに、学校連携やアウトリーチ活動を通じて、来館者以外の子供たちや市民に主体的な学びの場を提供してきました。また、スーパーサイエンスジュニア事業では、学校の学習課程だけでは満足できない子供たちにロボット制御プログラミングなどを学ぶ機会を提供してきました。このスーパーサイエンスジュニア事業では、ロボットコースに加えて、研究を経験して論文を書く「リサーチコース」が開館当時から構想されていました。2020年度には、この「リサーチコース」に相当するプログラムとして、「ジュニア科学者養成講座」ダーウィンコース初級を九州大学と共同で開始し、2021年度にはその中級、およびニュートンコース初級を実施しました。

ダーウィンコース初級では、アフリカの森で暮らしていた人類が森を出て協力性を高め、高度な知性を獲得して文明を発展させた歴史をたどった6つのテーマ（森・川・街・食・人・人類史）をとりあげました。各テーマについて、体験を通じて学ぶ「本講座」と、体験の理解を深めて発表する「探Qゼミ」を実施しました。2021年度には、初級のテーマをさらに深める中級のプログラムを企画・実施しました。たとえば街の回では大濠公園で景観調査を実施し、景観カルテを作成しました。心理の回では昆虫食が嫌われる理由を調べるための心理学調査を実施し、結果を分析しました。2021年度はさらに、宇宙・化学・物理学・情報をテーマとするニュートンコースを新たに企画・実施しました。このコースでは「見えないものを見る」というテーマを設定し、科学者がどうやって世界の謎を解いてきたかを、実験を通じて追体験しました。例えば天文の回では天動説では説明できない現象を会場で再現して体験しながら、人工衛星が静止軌道からずれる仕組みの理解という高度な課題にチャレンジしました。放射線の回では宇宙線ミューオンを科学館ビルの1階～6階で測定し、体験を通じて素粒子について学びました。このようなプログラムの成果を、展示やサイエンスナビ活動などに生かしていくことがこれからの大変な課題です。

2020～21年度には新型コロナウイルス感染が6回にわたって拡大・減少を繰り返し、福岡市科学館の事業にも多くの困難が生じました。一方で、オンラインのコミュニケーションツールが普及し、mRNAワクチンという新技術が実用化されるなど、科学の成果によって私たちの社会は大きく変わりました。福岡市科学館では、科学の楽しさを伝えつつ、科学の成果を市民が活用し、社会を持続可能なものに変えていく目標にも、貢献ていきたいと思います。今後ともご協力のほどよろしくお願ひいたします。

2022年7月

福岡市科学館
館長 矢原徹一

1. 館概要

(1) 設置目的

子どもたちを始め市民が科学を体験し、楽しむことを通じて、自由かつ自発的に学習することを支援するとともに、福岡の人及び資源と連携し、福岡の将来を担う人材を育成することにより、市民の文化教養の向上に寄与することを目的として設置された。

(2) 沿革

2016年(平成28年)3月25日	福岡市科学館特定事業に関する事業契約の締結
2016年(平成28年)4月1日	設計業務及び開業準備業務のスタート 初代館長に伊藤久徳就任、プロジェクトアドバイザーに高安礼士就任
2016年(平成28年)6月20日	福岡市科学館ホームページ開設
2016年(平成28年)7月1日	科学技術振興機構「科学技術コミュニケーション推進事業ネットワーク形成型」受託
2016年(平成28年)8月1日	九州大学と組織対応型連携契約を締結
2016年(平成28年)10月1日	着工
2017年(平成29年)1月	福岡市科学館ロゴデザイン決定
2017年(平成29年)4月1日	エルガーラホールにて、開館半年前記念イベント開催
2017年(平成29年)8月31日	竣工
2017年(平成29年)9月30日	開館記念式典挙行
2017年(平成29年)10月1日	福岡市科学館オープン 名誉館長に若田光一就任
2018年(平成30年)2月11日	利用者50万人達成
2018年(平成30年)2月15～16日	全国科学博物館協議会(全科協)総会及び研究発表大会等開催
2018年(平成30年)3月24～28日	世界天文コミュニケーション会議2018 in 福岡 (CAP2018) 開催
2018年(平成30年)6月10日	利用者100万人達成
2018年(平成30年)9月29日	利用者150万人達成
2018年(平成30年)10月	開館1周年記念事業開催
2019年(令和元年)5月26日	利用者200万人達成
2019年(令和元年)6月3～5日	日本プラネタリウム協議会 全国プラネタリウム大会2019・福岡開催
2019年(令和元年)10月	開館2周年記念事業開催
2019年(令和元年)10月14日	利用者250万人達成
2020年(令和2年)10月	2代目館長に矢原徹一就任

2020年(令和2年)11月15日

開館3周年記念事業開催

利用者300万人達成

2021年(令和3年)10月

開館4周年記念事業開催

(3) 事業コンセプト

「サイエンス＆クリエイティブ FUKUOKA」

科学と感性の交流拠点として

福岡から未来を創造していく科学館

福岡市の持つポテンシャルを最大限にいかし、科学と感性を融合させた新しい活動展開を行うとともに、科学館を拠点とした福岡における新たな交流と人材育成を図り、福岡の人々とともに未来の福岡を共に創造していく「未来創造型のミュージアム」をめざします。

(4) 運営基本方針

人が育ち、未来をデザインしていく科学館

福岡市科学館は地域とともに人の成長を支えることを第一に考えます。

人は生まれたときから能動的な学習者であり、周りの人々を含む環境と相互作用しながら育ちます。

科学館は、その育つ環境を科学の面からつくるものであり、成長を支えるものと考えています。

ひとりの人が育つには、自らが好奇心を抱き、疑問を持ち、考えを進め、創造性を磨くことが必須です。

そしてそのような経験を経た人は豊かな社会性をも身につけられるはずです。

そのような子どもたちを中心とする人の成長を支援するという意味を込めて、「人が育つ」科学館を目指します。

福岡市科学館は「人が育つ」しくみを様々に工夫していきます。

そのためには、何よりも展示やプログラムが子どもたちを始めとしてすべての人に楽しいものでなくてはなりません。

常に「科学の見せ方・示し方」を工夫・更新し、心に響く驚きと喜びを生み出します。

そしてそれを疑問・探求・創造へとつなげていきます。また人と人の交流と協働を大切にします。

人は、人との交流によって新たな世界が広がり、人との協働によって未来を描くことができるからです。

同時に私たちは、「人が育つ」ことを社会的な広がりのなかで捉えています。

すなわち、「人が育つ」社会・地域づくりをも担うということです。

そのためには、他の文化施設・研究機関等さまざまな機関と連携し、家庭・学校・地域の団体等と協働する必要があります。

そしてその延長として、子どもたちの可能性ある未来と「科学は文化」と認知される社会を展望しています。これらのことと「未来をデザインする」という言葉で表現しています。

(5) 福岡市科学館の約束

福岡市科学館は次のことをお約束します。

ほぼすべての項目で人が主語になり、またそのために福岡市科学館は何をなすべきかを明記しています。

1. 科学を担う人やクリエイターなどと市民とが交流することによって、新しいサイエンスコミュニケーションのあり方を提案していきます。
2. 幼児から高齢者までに対応する展示とプログラムを充実することによって、すべての人が科学を楽しみ、創造するよろこびがある科学館をつくります。
3. 子どもたちの好奇心・疑問・考える力・創造性が育つ機会を提供することによって、一人ひとりの科学する力が伸びることに寄り添います。
4. 多様な市民、科学者、教員、保護者などと科学の協働プログラムを開発することによって、子どもたちが社会のなかで成長できる環境づくりに貢献します。
5. 福岡の人、モノ、コトなど、様々な資源を活用することによって、市民が科学的な視野で地域とその未来をデザインし、発信する活動を支援します。
6. 利用者との対話・交流を進めることによって、施設や事業の改善に努め、日々進化する科学館を目指します。

(6) ロゴマーク

Original Viewpoint / 独自の着眼点

すべての発見のスタートラインは、疑問を持つこと。身のまわりのあらゆることに、独自の感性でレンズを向け、ミクロあるいはマクロの世界を見つめることで生まれる気づきの連続。それは、発見と新たな疑問、そして限りない可能性を与えてくれる。

レンズを通して見えるものは、すべてが科学の世界。何にレンズをかざしてどこに着眼するか、その独自性を尊重して、だれもが疑問を自ら解き明かし、発見する驚きと喜びを体験する場。福岡市科学館は、「サイエンス＆クリエイティブ」で新たなステージへ。科学に不可欠な「着眼点」を表現したロゴマーク。フォーカスすることで、気づきや発見をもたらすレンズであり、空から眺めた福岡市科学館のシルエットでもある。ただし、着眼点次第で見え方は無限。あなたは何に見えるだろうか。

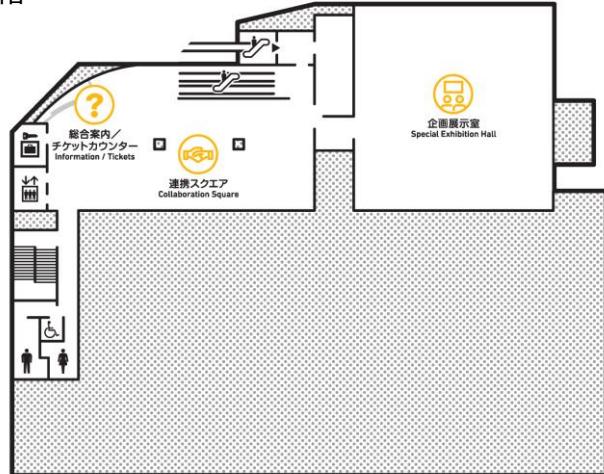


(7) 施設概要

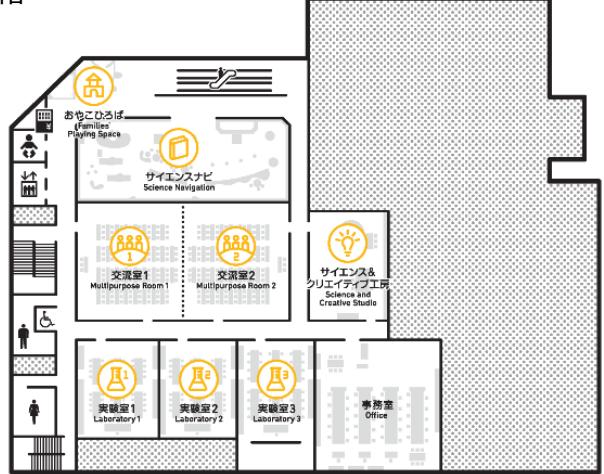
福岡市科学館は、複合商業施設「六本松421」内の3階～6階に設置。

①平面図

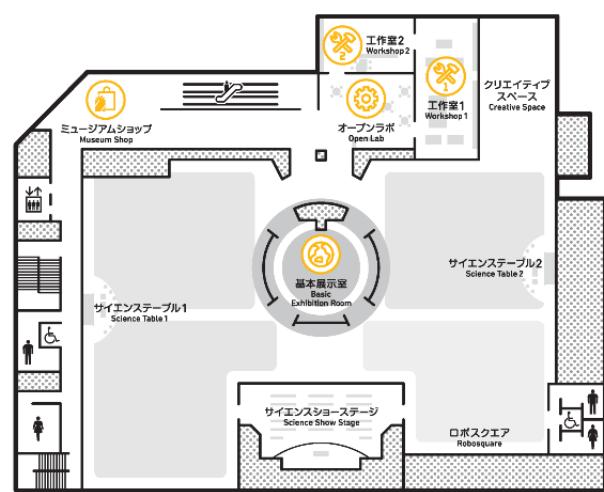
3階



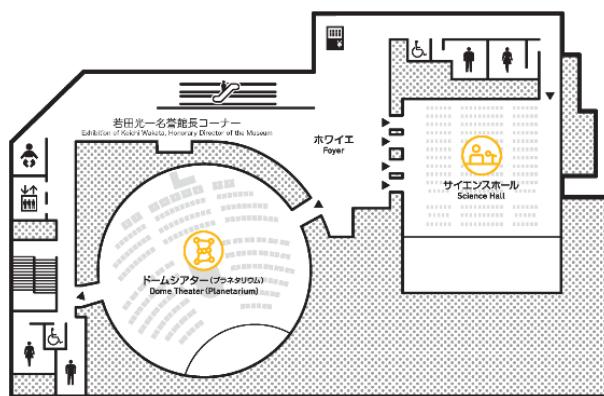
4階



5階



6階



②諸室面積

階	名称	面積(m ²)	席数
6F	サイエンスホール	426.51	300
	ドームシアター	463.53	220
	ホワイエ	442.87	—
5F	基本展示室	1,895.24	—
	工作室1	120.49	—
	工作室2	72.11	—
	オープンラボ	86.92	—
	ミュージアムショップ	62.50	—
4F	サイエンスナビ(※1)	237.32	—
	交流室1	163.11	100
	交流室2	165.08	100
	サイエンス＆クリエイティブ工房	111.81	—
	実験室1	104.40	48
	実験室2	100.60	48
	実験室3	133.79	48
3F	ウェルカムホール	52.76	—
	エントランスホール	62.68	—
	連携スクエア(※2)	281.40	—
	企画展示室	510.12	—

※1 科学に関する興味や疑問等について、更に多彩な情報を探索できる無料エリア

※2 企業展示ブース

延床面積合計(バックヤード含む) 10,150m²

③建物の概要

建物名称	六本松421
所在地	福岡県福岡市中央区六本松4-2-1
用途	複合型商業施設
敷地面積	約9,946m ²
総延床面積	約37,000m ²

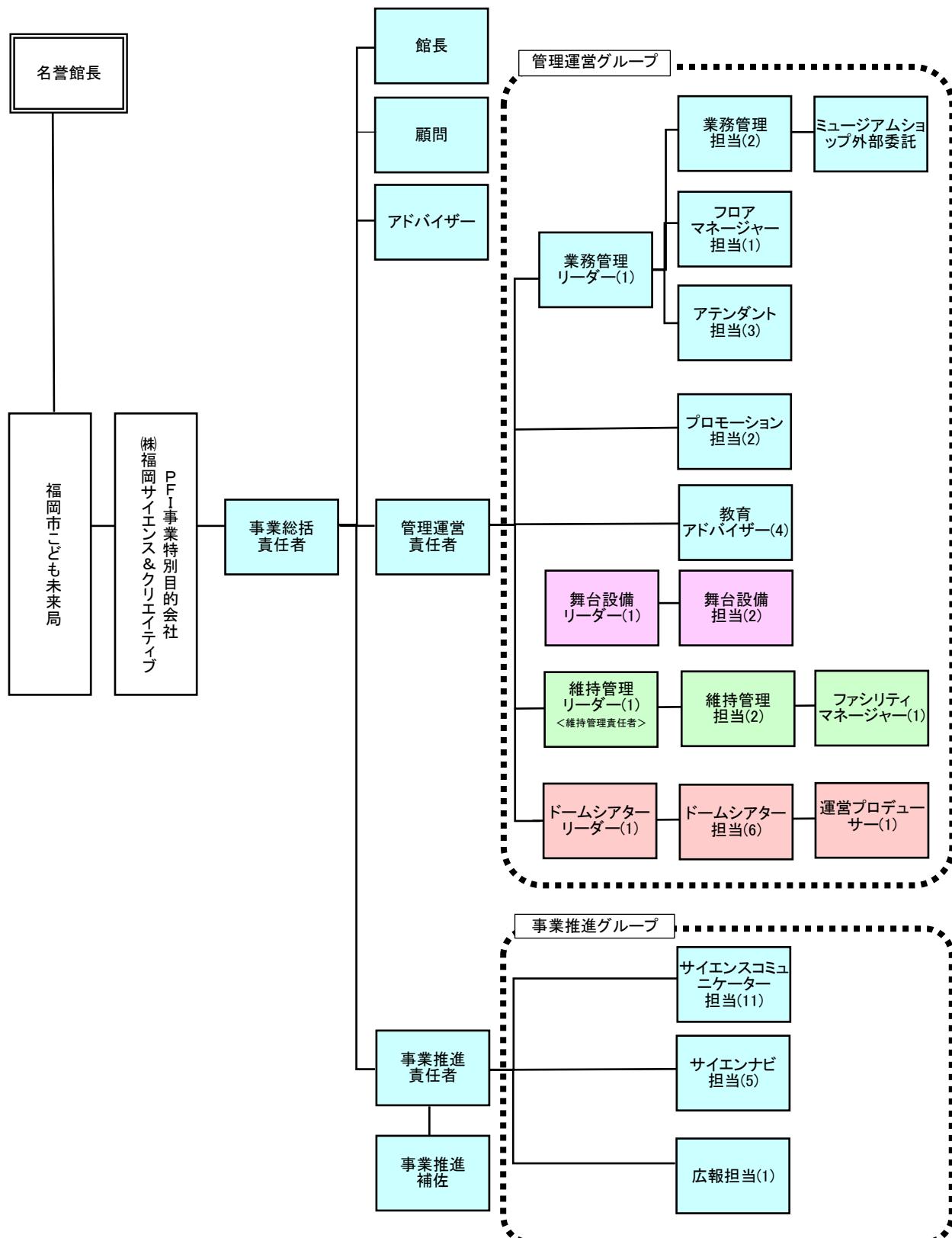
④工事関係者

設計	建設、設備	株式会社 NTT ファシリティーズ
	建設、設備	株式会社匠建築研究所設計共同事業体
	展示	株式会社トータルメディア開発研究所
	ドームシアター	コニカミノルタプラネタリウム株式会社
施工	内装、建築	日建建設株式会社
	電気設備	株式会社島田電気商会
	機械設備	山本設備工業株式会社
	什器、備品	宮川建設株式会社
	展示工事	株式会社トータルメディア開発研究所
	ドームシアター工事	コニカミノルタプラネタリウム株式会社

(8) 管理運営

①組織体制

(2022年3月時点)



②各種会議体

分類	会議名称	開催頻度	目的・内容等
福岡市	指定管理者評価委員会	1回／年	福岡市が設置する第三者による事業評価委員会。事業者が行う自己評価結果を報告し、客観的な評価と総合して目標達成指標に対する定量的な評価と、事業プログラムの定性的な価値評価を提示し、評価結果を積極的に公開していくことで、事業者による運営状況の透明性の確保と利用者への説明責任の対応を図る。
事業者	運営連絡協議会	1回／月	科学館の運営・維持管理業務について、直近の実績と今後の計画について福岡市に報告・調整を行うほか、関連する情報の共有や協力体制の検討を行う。
	コアメンバー会議	1回／月	館を運営する事業者の幹部で構成され、館のミッションと事業内容との調整を図る。
	サイエンスコミュニケーション開発会議	2回／年	館長を含む有識者と館スタッフで構成され、今後の館運営の方向性の検討を行う。
	外部評価委員会	1回／年	事業者が設置する外部有識者による事業評価委員会。前年度の事業報告に対する評価・提言等を行う。

■サイエンスコミュニケーション開発会議分科会

サイエンスコミュニケーション開発会議で提示されたテーマに基づき、研究者やクリエイターと館スタッフで組織され、課題等を検討する。2021年度は、以下の4つの分科会を開催。

名称	テーマ	概要
第一分科会	福岡市科学館らしい館外活動の模索	科学館の「人が育つ」という理念を具体的に取り入れた、アウトドア活動、出前授業、フィールドワークを実施するための方策を探る。今年度はボーイスカウト隊とのフィールドワークや、東若久小学校での少人数型「活動支援型」出前授業を実施。今後の館外活動の在り方を探求した。
第二分科会	市民参画と情報発信	運営サポーター・キャスト活動の方向性を検討し、市民参画の活動の立ち位置を明確にした。大学生を中心とした学生参画を確立し、特別展関連ワークショップ企画し議論した。サポーター活動の情報発信として、活動発表会を実施し市民へ発信をした。
第三分科会	展示更新	2022年度の大規模展示更新に向けて、既存の展示物とのつながりを考え新展示アイテムのテーマを確定。テーマにそった展示アイテムの仕様を検討し、展示の基本設計について協議した。また、サイエンスナビのリニューアルについても議論し、リニューアルオープンした。

第四 分科会	サイエンスコミ ュニケーション と人材育成	「人が育つ」ためのプロセスを検討し、デザイン思考によるサイエンスコミュニケーションを検討した。昨年度企画し実施した「課題解決型」というこれまでにない形式のプログラムを省察し、プログラムの詳細とサイエンスコミュニケーターの関わり方を検討したうえで、もう一度プログラムを実施し、考察を行った。
-----------	-----------------------------	--

2. 2021年度事業報告

(1) 臨時休館

コロナウイルス対策の観点から、下記期間を臨時休館とした。

2021年5月12日(水)～2021年6月20日(日)

2021年8月9日(月)～2021年9月30日(木)

(2) 利用状況

①月別利用状況

(単位:人)

項目	2021年度												構成比	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	
開館日数(日)	27	10	8	28	8	0	27	25	24	27	24	27	235	
利用者数	25,296	9,726	6,888	45,742	20,338	3,433	50,036	55,954	45,998	54,699	24,476	41,291	383,877	100%
1日平均	937	973	861	1,634	2,542	-	1,853	2,238	1,917	2,026	1,020	1,529	1,634	—
ドームシアター	5,295	1,902	1,978	10,992	3,557	0	9,737	11,088	10,255	9,577	4,992	7,814	77,187	20%
基本展示室	10,518	3,555	3,388	20,128	7,582	0	16,516	19,189	16,925	18,393	6,889	14,635	137,718	36%
企画展示室	1,047	648	481	2,771	1,065	2,638	6,026	3,481	4,852	11,306	4,203	4,724	43,242	11%
サイエンスナビ	5,864	2,065	0	6,623	5,114	0	11,500	11,429	9,908	11,171	7,404	10,110	81,188	21%
その他(※1)	2,572	1,556	1,041	5,228	3,020	795	6,257	10,767	4,058	4,252	988	4,008	44,542	12%

※1 各種体験学習プログラムの実参加人数と貸室利用人数を集計

②団体利用状況

(単位:団体)

項目	2021年度												構成比	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	
開館日数(日)	27	10	8	28	8	0	27	25	24	27	24	27	235	
団体来館数	3	0	7	25	1	0	49	58	54	14	10	15	236	100%
1日学習(※2)	0	0	6	12	0	0	25	23	21	10	9	8	114	48%
学校等団体	2	0	1	10	0	0	20	31	30	4	1	4	103	44%
一般団体	1	0	0	3	1	0	4	4	3	0	0	3	19	8%

※2 コロナウイルス対策の観点から、福岡市立小学校の4年生向け学習プログラムを中止とした

③チケット発券ベースでの利用者層の割合

大人53.2%	高校生 1.7%	小中学生 45.2%
---------	-------------	------------

④利用者の年齢層・居住地・来館回数・満足度

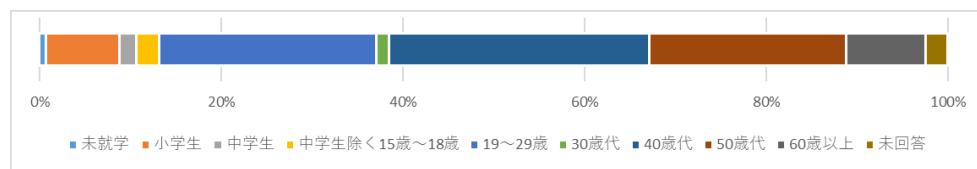
福岡市科学館2021年度利用者アンケートや事業別アンケートからデータを抜粋。

●来館者年齢層 (n=1,048)

設問「あなた自身についてお聞かせください:年齢」

幅広い年齢層に利用されているものの、中高生(12歳～18歳)の利用者の比率が低い。

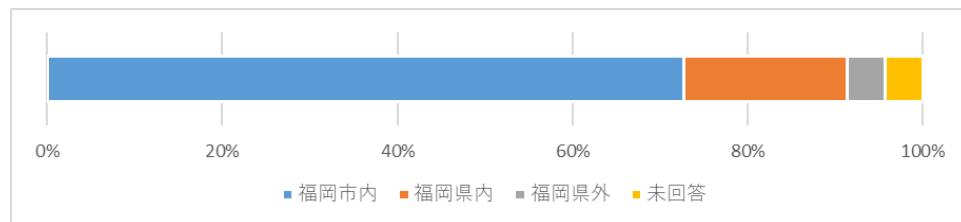
ドームシアターでのコンサート等、イベントにより40歳代50歳代の来館も増加している。



●居住地 (n=997)

設問「あなた自身についてお聞かせください:お住まい」

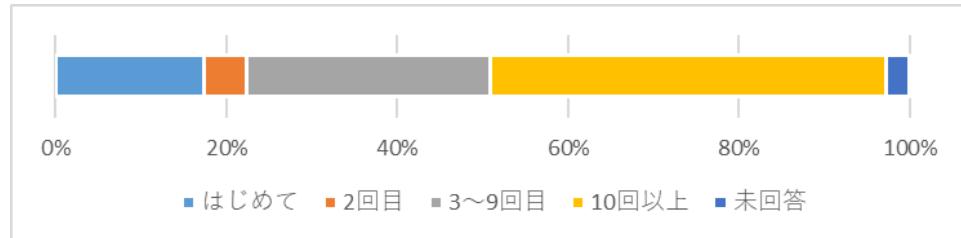
前年度に引き続き県外からの来館者は少なく、福岡市内の居住者率が73%と多く、県内までを合わせると90%となる。



●来館回数 (n=179)

設問「当館に来られたのは何回目ですか」

回答者の中では「10回以上」の利用者が最も多くリピート率の高さが表れている一方、回答総数の少なさから来館者全体の割合とは比例していないと思われる。



●満足度 (n=1129)

設問「当館を体験してみていかがでしたか」

全体的に満足比率は高い。



⑤事業別アンケート実施状況

大分類	小分類	活動名	実施時期	回収数
ドームシアター事業	スペシャルイベント	STARRY NIGHT JAM vol.73 星語り — 美ら星(ちゅらぼし) —	4月17日、18日	112
		STARRY NIGHT JAM vol.74 『QUEEN -HEAVEN-』4月特別上映会	4月28日、30日	19
		STARRY NIGHT JAM vol.77 星語り — 天の川銀河 —	6月26日	93
		『LIVE in the DARK tour w/ 堂珍嘉邦』福岡公演	7月2日	31
		『LIVE in the DARK tour w/ 堀込泰行』福岡公演	10月2日	67
		STARRY NIGHT JAM vol.81 宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』を巡る旅	10月9日	71
		STARRY NIGHT JAM vol.82 Ms.OOJA アコースティックライブ	10月23日	68
		STARRY NIGHT JAM vol.83 オーロラメッセンジャー 中垣哲也 トークショード	11月13日	64
		STARRY NIGHT JAM vol.84 大人のための熟睡プラ寝たりウム	11月23日	71
		『LIVE in the DARK tour w/ moumoon』福岡公演	11月28日	46
		STARRY NIGHT JAM vol.85 TEAM SURPRISE クリスマス・ゴスペル・コンサート	12月25日	21
		STARRY NIGHT JAM vol.86 星語り 新春スペシャル 天文トピック2022	1月8日	24
		STARRY NIGHT JAM vol.88 星降る南阿蘇2022 ~天文台 LIVE 中継~	2月6日	33
		LIVE in the DARK w/内澤崇仁(androp)in 福岡市科学館ドームシアター	2月19日	41
		STARRY NIGHT JAM vol.89 COSMIC DANCE ~音で紡ぐインターラクション~	3月19日	14
		STARRY NIGHT JAM vol.90 星空解説35周年記念！星兄の爆笑プラネタリウムショー	3月26日	9

	番組	番組アンケート	通年	167
教育普及事業	フィールドワーク	サイエンススポット 春を感じよう	4月3日	なし
		はじめてのフィールドワーク おやこではっぱ探検隊	5/19中止、3/4 ※5/12～5/31臨時休館	2
		サイエンススポットまち歩き 樋井川	7月4日	なし
		SDGs 家族会議 inFUKUOKA 研修会	6月5日	なし
		コウモリを観察しよう	6/18中止、8/20中止	3
		はじめてのフィールドワーク プラス	6月20日中止、1月6日	1
		サイエンススポットまち歩き ワンアップ～浄化施設～	6月26日、7月3日、7月10日	3
		ジュニア科学者養成講座～ダーウィンコース～(フィールドワーク)	10月10日	
		大濠公園で野鳥を観察しよう！	11月13日12月11日 1月15日	10
		ロープワークをやってみよう	11/3	なし
	サイエンスカフェ	サイエンススポットまち歩き ワンアップ～福岡空港～	中止	
		六本松を歩こう！コケウォッティング！	3月6日	5
		ダーウィンコース(九州大学)	3月13日	
		蒸気のしくみと社会のしくみ～蒸気のしくみ～	5月4日	6
		電波天文学「見えない光で見る星空」	5月8日	2

		語り合う・それぞれの生命誌	1月7日	なし	
		南極観測隊への道	1月30日	5	
		植物はいつ花咲くのか	2月11日	10	
		乳児が育つための感覚との関わり	延期	—	
		13歳のアート思考	3月12日	16	
	講演会	科学絵本の舞台裏-福音館書店の編集者 に聞く-	10月17日	24	
教育普及 事業	その他 1日学習	1日学習利用者アンケート (引率者回答)	通年	96	
		団体来館アンケート	通年	28	
館全体		来館者アンケート	通年	95	
計				1,299	

(2) 展示事業(基本展示、企画展示)

①各室の展示

(1) 展示テーマ

5階基本展示室において、「宇宙」「環境」「生活」「生命」と、未来について考える「フューチャー」からなる参加体験型の展示を通じて、来館者が科学とその見方を楽しく学ぶことができる。

展示テーマ	展示内容
宇宙	宇宙の広がりや様々な方面からアプローチした地球の姿などを体験しながら学ぶ。
環境	地球の環境や生態系、エネルギーの使われ方などを知り、環境の大切さを学ぶ。
生活	交通システムや地震対策、新しいテクノロジーなど、暮らしを支える技術を学ぶ。
生命	体のしくみ、生物の進化などの生命の不思議や最新の医療技術について学ぶ。
フューチャー	サイエンスとクリエイティブの両方の視点から科学技術の今を学ぶ。また、科学の力で新しい星をつくりだすなど、自分たちの未来を考える。



(2) 展示更新

■大規模展示更新

5年ごとの大規模展示更新に向けて、現展示の課題を抽出し、必要なテーマ及び新規展示アイテムを検討した。テーマについては展示と展示のつながりを持たせるように選定を行った。また、人が介することでより来館者の学習意欲を掻き立て、専門的な学習につながるような体験展示を検討。リニューアル対象の展示アイテムには、メイン映像で投影される内容をより深く学ぶ場として、クリエイティブパッドを配置した。クリエイティブパッドは、メイン映像と連動し、体験者の興味の度合いを応じたコンテンツを表示されることができる。同時に専門書籍を扱うサイエンスナビへ誘うしくみとして、サイエンスナビをリニューアルオープンし、利用者の利便性の向上と書籍と展示アイテムのつながりを意識した。

リニューアルの目的として、以下の3つを選定した。

1. 科学のおもしろさを伝え、知的好奇心を充実させる
2. 展示同士のつながりを強める
3. より多くの人に科学を楽しんでもらう

新規テーマ

1. 宇宙ゾーン

テーマ: 宇宙を探索してみよう

2. 環境ゾーン

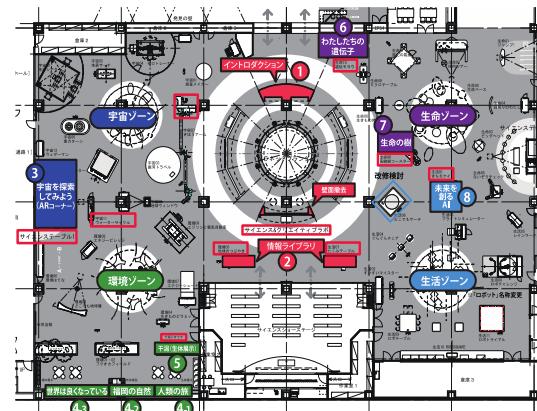
テーマ: 福岡の自然

3. 生活ゾーン

テーマ: 未来を創る AI

4. 生命ゾーン

テーマ: 私たちの遺伝子



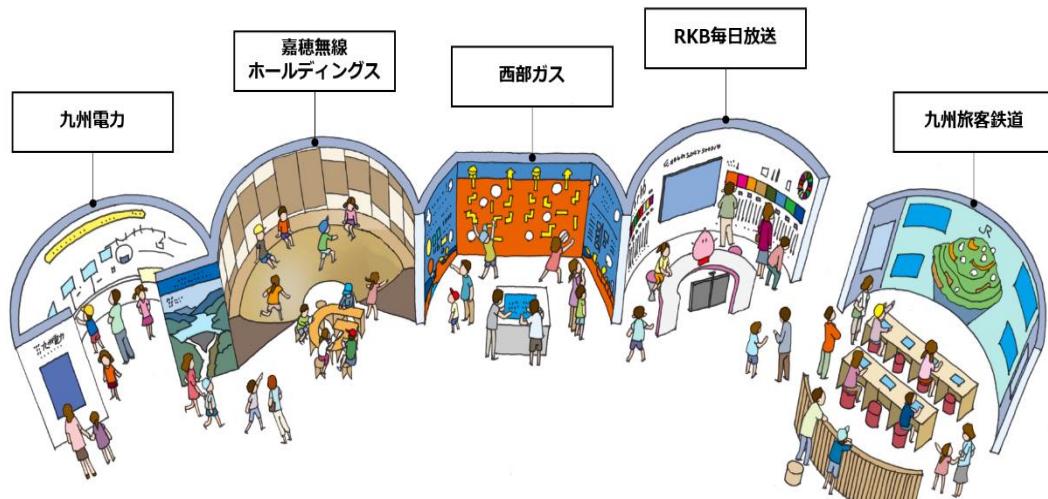
■サイエンスナビ

「大人とこどもがともに科学に親しみ、自発的学びが生まれる書架」をコンセプトにリニューアル。

- ・福岡市立少年科学文化会館から譲り受けた書籍を無料譲渡、除籍して、2,000冊の新書籍を導入
- ・「科学者の棚」「スタッフの棚」…専門方々のセレクトによる書棚
- ・「といであそぼう」…楽しいキーワードから、本の紹介へナビゲートする新システム
- ・新カウンター…サイエンスナビを見渡せる位置に移動。本の案内がよりスムーズに、利用者からも声をかけやすい位置に移設

(3) 連携スクエア(SDGs)

2020年10月に展示テーマを「SDGs」としてリニューアルした。2023年9月までは、持続可能な開発目標(SDGs)をテーマに、地元企業および福岡の大学・研究機関と連携する企業の取り組みを紹介し、グラフィックや映像、体験などを通じてSDGsをわかりやすく伝えている。



・九州電力

電気がどこでどのようにつくられてどのように暮らしに届けられるのか、また、その電気が街や暮らしを明るくすることを体感できるブース。また、低炭素で持続可能な社会づくりへ向けた取り組みを学ぶことができる。

・嘉穂無線ホールディングス

すり鉢状の斜面が遊び心をくすぐるブース。来館者から募ったアイデアを反映して、4半期ごとに展示が一部更新される。

・西部ガス

ガスがつくられ私たちのところに安全に届くまでを、身体を動かすゲームを通じて学ぶことができるブース。また、タッチパネルでは、SDGsに向けた西部ガスの取り組みについて、絵合わせゲームで体感することができる。

・RKB毎日放送

「SDGsスタジオ」として、実際にテレビ番組などの収録がおこなわれるブース。壁面の映像では、SDGsの17の各目標について、それぞれどのような取り組みがなされているのかを学ぶことができる。

・九州旅客鉄道

大きなスクリーンに映し出された九州のマップに、自分のデザインした電車を走らせて楽しめるブース。また、九州を走る省エネ車両や、持続可能なまちづくりに向けた取り組みを知ることができる。

②企画展示

(1) 特別展

■特別展 「グラバーが運んだみらい展 蒸気のひみつ」

開催趣旨	今回の展示テーマは、日本の産業革命に影響を与えた「蒸気機関」。旧グラバー住宅を原寸大で再現した展示空間で、蒸気機関のしくみやトマス・グラバーの偉業を紹介します。蒸気の力がわかる体験ゾーンもご用意。グラバーが日本へ持ち込み、日本を大きく動かした「蒸気」のひみつに迫ります。
開催期間	2021年4月29日(木・祝)～2021年8月29日(日)の土・日のみ開催。 ただし、GW期間(4月29日～5月5日)、夏休み期間(7月22日～8月26日)は毎日開催。 ※臨時休館により8月9日から会期終了まで中止となった
入場者数	5,018人
会場	3階 企画展示室
主催	福岡市科学館
監修	ブライアン・バークガフニ(グラバー園名誉園長)
協力	長崎南山手グラバーパートナーズ、三菱重工長崎造船所史料館、神奈川工科大学教職教育センター教授 佐藤 智明、京都鉄道博物館
協賛	キリンビール株式会社
後援	長崎市、西日本新聞社、RKB毎日放送、FBS福岡放送、九州朝日放送、テレQ、テレビ西日本
入場料	一般1,000円 中高生600円 未就学児無料
展示内容	展示テーマは、日本の産業革命に影響を与えた「蒸気機関」。旧グラバー住宅を原寸大で再現した展示空間内で、体験ゾーンや偉業ゾーン、「勲二等旭日重光章(くんにとうきょくじつじゅうこうしょう)」勲記などをグラバー園様から特別にお借りして展示。
関連プログラム	●キリンの麒麟真剣ぬりえ大会 会期中毎日 参加料無料 ※企画展示室の入場料が必要 ●ナゾ解き脱出ゲーム「グラバーの記憶を取り戻せ！」 会期中毎日開催 9:30～16:00で、お好きな時間からナゾ解き時間は無制限 参加料 1,500円/1キット ※別途企画展示室の入場料が必要
関連イベント	●ギャラリートーク「グラバーが運んだみらい」 4月29日(木・祝)、8月21日(土)※開催中止 3階企画展示室 参加料無料 ※企画展示室の入場料が必要 ●講演会「トマス・グラバーと新しい時代の日本」 (講師 ブライアン・バークガフニ氏) 8月14日(土) 6階 サイエンスホール

■特別展「アインシュタイン展」

開催趣旨	その受賞 100年記念として企画された本展は、アインシュタインの科学理論や日本とのつながりについて、国内外の貴重な資料や、体験装置、ゲーム、科学玩具をとおして、子どもから大人まで楽しみながら学べる内容です。また、没後に多くの個人資料の寄贈を受けたヘブライ大学（イスラエル）の特別協力を得て、アインシュタインゆかりの品も展示し、幼少時の挫折体験や晩年の平和活動など、深みのある人間性にも焦点をあてます。
開催期間	2022年3月12日（土）～5月29日（日）まで開催
入場者数	4,653人（2021年3月31日までの人数）
会場	3階 企画展示室
主催	福岡市科学館、読売新聞社
後援	駐日イスラエル大使館、FBS 福岡放送、応用物理学会、日本化学会、日本天文学会、日本物理学会、日本物理教育学会
特別協力	ヘブライ大学アインシュタインアーカイブ（イスラエル）
特別協賛	佐川印刷株式会社
入場料	一般1,200(1,000)円 高校生900(700)円 4歳～中学生 700(500)円 ※（ ）内は前売り料金及び30名以上の団体料金 ※4歳未満は無料
展示内容	アインシュタインが解明した4つの代表的な科学理論「ブラウン運動」「光電効果」「特殊相対性理論」「一般相対性理論」について、楽しみながら学べる体験装置やゲームなど、ヘブライ大学や慶應義塾図書館などが所蔵する写真や直筆原稿など。
関連イベント	●-重力-宇宙を支配する謎のチカラ 2022年3月9日（水）～2022年3月31日（木） 6階ドームシアター（プラネタリウム） ●記念講演会「のぞいてみよう！アインシュタインの頭の中」 2022年3月12日（土） 開催場所 4階交流室1 オンライン配信

(2) 企画展

■企画展 新型コロナウイルス情報室 -新しい感染症との向き合い方 わかんないよね 新型コロナ-

開催趣旨	新型コロナウイルスについての素朴な疑問に答える形式で、感染症についての基本的な情報を紹介するパネル「新しい感染症との向き合い方 わかんないよね 新型コロナ(企画・製作:日本科学未来館)」の展示と、それを予防するために開発が進んでいるワクチンについて説明しています。
開催期間	2021年3月20日(土)～2021年4月11(日)
入場者数	1,782人
会場	3階 企画展示室
主催	福岡市科学館
企画・制作	日本科学未来館、福岡市科学館
協力	全国科学館連携協議会
入場料	無料

■企画展 福岡市動物園×福岡市科学館 企画展「はっけん！キリン展」

開催趣旨	「キリンの首はなんで自由に動くの?」「人間とキリンが似ているところ、違うところはどんなところ?」など、みんなが大好きなキリンの“なぜ?”を福岡市動物園・動物情報館 ZooLab と福岡市科学館が協力して紹介します。
開催期間	2021年7月22日(木・祝)～2021年10月17(日)
入場者数	4,742人
会場	4階 サイエンス＆クリエイティブ工房
主催	福岡市動物園、福岡市科学館
監修	郡司 芽久(東洋大学生命科学部生命科学科助教 解剖学者・形態学者)
入場料	無料
展示内容	骨格標本やキリン目線が体験できるドーム型の360° 映像など、見て、触って、体験して、色々な角度で観察できる。また、キリンの研究をされている解剖学者・郡司芽久先生の研究者としてのお仕事もご紹介。

■企画展 「みんなのヒコーキ展」

開催趣旨	空を飛ぶことには実はさまざまな科学が潜んでいます。今回の企画展では、九州航空宇宙協会やJALなど様々な団体の協力のもと、空を滑走するグライダーや最先端技術を通して“空を飛ぶ”科学に迫ります。
開催期間	2021年11月1日(月)～2021年11月29(月)
入場者数	4,517人
会場	5階 オープンラボ
主催	福岡市科学館
監修	九州大学 大学院工学研究院 航空宇宙工学部門 東野研究室 日本滑空協会 佐志田伸夫

	一般財団法人日本航空協会
協力	九州航空宇宙協会 日本航空(JAL) 久留米工業大学工学部交通機械工学科航空宇宙システム工学コース
入場料	無料
展示内容	“空を飛ぶ”科学のナゾに迫るパネル展示を中心に、翼の骨格となるリブの実物展示や飛行機の機体の変化がわかるモデルプレーン展示など。
関連イベント	<ul style="list-style-type: none"> ●JAL 折り紙ヒコーキ教室 2021年11月7日(日) 3階 企画展示室 ●未来の飛ぶ”を発明しよう 2021年11月13日(土)・14日(日) 4階 交流室1 ●JAL リモート工場見学 2021年11月13日(土)・20日(土) 4階 実験室3 2021年11月21日(日) 5階 工作室1 ●JAL そらエコ教室 2021年11月27日(土) 4階 交流室1 ●グライダーのパーツ(リブ)づくり体験(九州航空宇宙協会) 2022年11月20日(土)・28日(日) 5階 工作室2

■企画展 「生命誌を考えるシネマの時間」

開催趣旨	小さな生きものを見つめ、身近な自然の中から新たな「問い合わせ」を見出す研究を行い、その研究を魅力的に表現して皆さんと一緒に、「生きているってどういうこと？」かを考えます。大阪・高槻市を拠点に活動する JT 生命誌研究館の研究と表現をスクリーンにお届けします
開催期間	2022年1月2日(日)～2022年1月9日(日)
入場者数	600人
会場	6階 サイエンスホール
主催	福岡市科学館
入場料	無料
展示内容	記録映画「食草園が誘う昆虫と植物のかけひきの妙」の公開、音楽劇映画「生命誌版 セロ弾きのゴーシュ」公開ほか、生命誌出張展示「いのち愛づる館の物語り」展示など
関連イベント	<ul style="list-style-type: none"> ●サイエンスカフェ 「表現を通して生きものを考える生命誌」 2022年1月2日(日) 6階 サイエンスホール ●サイエンスカフェ「語り合う・それぞれの生命誌」 2022年1月7日(金) 6階 サイエンスホール ●いのちのつながり ライブ＆トーク「樹の実と生命誌」 2022年1月8日(土) 6階 サイエンスホール

	<p>●チョウと植物の関わりに触れるおりがみの時間 2022年1月7日(金)、2022年1月8日(土) 6階 ホワイエ</p> <p>●おはなし会「昆虫と植物のおはなし」 2022年1月2日(日) 4階サイエンスナビ</p> <p>●はじめてのフィールドワークプラス「オリジナル探検ノートをつくろう！」 2022年1月6日(木) 4階サイエンス&クリエイティブ工房、六本松421屋上庭園</p>
--	---

■企画展 「小惑星探査機「はやぶさ2」帰還カプセル特別公開」

開催趣旨	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)の小惑星探査機「はやぶさ2」は、打ち上げから6年、約52億kmにわたる宇宙の旅を経て、小惑星リュウグウで採取したサンプルが入った帰還カプセルを2020年12月6日にオーストラリアの砂漠に着陸させました。価値の高いサンプルを無事地球へ届けた「はやぶさ2」の帰還カプセルを特別に展示します。
開催期間	2022年1月28日(金)～2022年2月1日(火)
入場者数	4,581人
会場	3階 企画展示室
主催	福岡市科学館
入場料	無料
展示内容	小惑星探査機「はやぶさ2」帰還カプセルなど6点を展示。
関連イベント	<p>●質問会「MOTTO！はや2カプセル～設計者にきいてみよう～」 2022年1月29日(土)、30日(日) 5階 基本展示室</p> <p>●「はやぶさ2」ポップアップショップ&くじ引き企画 2022年1月29日(土)、30日(日)</p> <p>3階ポップアップショップ(3階ウェルカムホール)</p> <p>●プラネタリウム特別投映 はやぶさ2 太陽系の起源を探る大いなる冒険 2022年1月26日(水)～2022年2月1日(火)</p> <p>6階ドームシアター(プラネタリウム)</p>

(3) ドームシアター(プラネタリウム)事業

①投映番組

最新鋭のプラネタリウムシステムを駆使し、宇宙の最新情報を積極的に紹介し、クイズなどの観覧者とのインタラクティブな展開を取り入れるなど、新しいスタイルの生解説投映を実施。

(1) 一般投映

種別	番組名	投映期間(2021年度)	回数	利用者数	
オリジナル制作番組	宙語り2020春 星の虹色	4月1日～6月7日	66	1,838	
	宙語り2021夏 宙くんと行く宇宙旅行 -星の集まりを見に行こう-	6月9日～11月23日	138	7,803	
	スペースフロンティア ～宇宙飛行士この一歩のために～	10月1日～10月31日	22	925	
	宙語り2021冬 宙くんのクイズ！冬の星空編	11月25日～3月7日	155	7,102	
	宙語り2022 春 さよなら HUBBLE -宇宙は美しい-	3月9日～3月31日	40	1,905	
全国配信番組	大人向け	ALMA まだ見ぬ宇宙へ	4月1日～9月6日	98	2,782
		エッシャー ユニバース ～宇宙を描いたトリックスター～	9月8日～3月7日	129	4,349
		はやぶさ2 太陽系の起源を探る大いなる冒険	1月26日～1月31日	6	628
		重力 - 宇宙を支配する謎のチカラ	3月9日～5月30日	25	936
	子供向け	宇宙兄弟 一点のひかり	4月1日～9月6日	121	9,832
		こぐま座のティオ 12星座のなかまたち	9月8日～2月7日	116	9,650
		10000光年双眼鏡	12月4日～3月31日	44	4,777
		プラネタリウム ハクション大魔王2020 宇宙旅行に出発！の話	2月9日～3月31日	45	2,892
計				1,005	55,419

※5月12日～6月20日、8月9日～9月30日は、臨時休館のため投映なし。

(2) スペシャル投映

番組名	投映期間(2021年度)	回数	利用者数
To the GRAND UNIVERSE 大宇宙へ music by 久石譲	3月10日～11月8日	94	2,527
ポケットモンスター オーロラからのメッセージ	7月26日～8月26日	10	669
宇宙のオアシスを探して ～奇跡の星への旅～	11月10日～3月7日	84	1,887

Music by 葉加瀬太郎			
はやぶさ2 太陽系の起源を探る大いなる冒険	1月26日～2月1日	11	916
天の川 アイランド・ヒーリング	3月9日～3月31日	19	471
計		218	6,470

※5月12日～6月20日、8月9日～9月30日は、臨時休館のため投映なし。

(3) 学習投映・幼保投映

種別	番組名	投映期間(2021年度)	回数	利用者数
小学校4年生向け(学習)	月と星	6月23日～3月18日	87	10,848
未就学児向け(幼保)	ほしのおはなし	7月7日、10月6日、1月19日	3	186
計			90	11,034

※5月12日～6月20日、8月9日～9月30日は、臨時休館のため投映なし。

②スペシャルイベント

音楽、アート、映像、語りなど、毎回、各分野で活躍するゲストを招き、星空の下で味わう感動の体験を提供。

イベント名	実施日	回数	利用者数	出演者等 (敬称略)
星語り — 美ら星(ちゅらぼし) —	4月17日・ 18日	2	229	角野知子、中山早弥香 (福岡市科学館)
『QUEEN -HEAVEN-』4月特別上映会	4月28日・ 30日	2	203	なし ※番組上映
ごろ寝たリウム～想いをかなえるプラネタリウム特別体験～	5月19日	中止	-	なし [演出:丹野佳代子 (福岡市科学館)]
国立天文台 平松正顕氏 講演会 「アルマ望遠鏡で挑む暗黒の宇宙」	5月22日	中止	-	平松正顕(国立天文台)
里地帰 和胡・プラネタリウムコンサート — 月奏夜星 —	6月5日	中止	-	里地帰
星語り — 天の川銀河 —	6月26日	2	281	井土佳菜絵、角田絢(福岡市科学館)
『LIVE in the DARK tour w/堂珍嘉邦』 福岡公演	7月2日	2	173	堂珍嘉邦
高臨場感ライブビューイング	8月2日・ 5日	中止	-	なし ※競技の中継

360度いっぱいに広がる水中＆花火 ＆絶景映像！夏休みスペシャル「全 天周映像祭り2021」	8月21日 →9月25日	延期 中止	-	佐藤宏
星空解説35周年記念！星兄の爆笑 プラネタリウムショー	8月29日	中止	-	星兄
『LIVE in the DARK tour w/moumoon』 福岡公演	9月4日	中止	-	moumoon (YUKA、 MASAKI)
星語り 月のある風景	9月24日	中止	-	河野徹也(福岡市科学館)
『LIVE in the DARK tour w/堀込泰 行』 福岡公演	10月2日	2	246	堀込泰行
宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』を巡る 旅	10月9日	1	144	大西浩次
Ms.OOJA アコースティックライブ	10月23日	2	429	Ms.OOJA
オーロラメッセンジャー 中垣哲也 トークショー	11月13日	2	432	中垣哲也
大人のための熟睡プラ寝たりウム ～やすらぎの音楽とともに～	11月23日	2	301	なし [演出:丹野佳代子 (福岡市科学館)]
『LIVE in the DARK tour w/moumoon』 福岡公演	11月28日	2	312	moumoon (YUKA、 MASAKI)、真藤敬利
『LIVE in the DARK tour w/Do As Infinity』 福岡公演	12月11日	中止	-	Do As Infinity (伴都美子、 大渡亮)
TEAM SURPRISE クリスマス・ゴスペル・コンサート	12月25日	1	215	TEAM SURPRISE
星語り 新春スペシャル 天文トピック2022	1月8日	1	185	丹野佳代子(福岡市科学 館)
国立天文台 平松正顕 講演会 『アルマ望遠鏡で挑む暗黒の宇宙』	1月24日	WEB 配信	(33+414)	平松正顕(国立天文台)
星降る南阿蘇2022 ～天文台 LIVE 中継～	2月6日	1	122	ルナ天文台 星のコンシェ ルジュ®
LIVE in the DARK w/内澤崇仁 (androp) in 福岡市科学館ドームシ アター	2月19日	2	262	内澤崇仁[androp]
COSMIC DANCE ～音で紡ぐインターナンス～	3月19日	1	70	カノサレ、 AKI YAMAMOTO、 Noguchi Kazunobu

星空解説35周年記念！ 星兄の爆笑プラネタリウムショー	3月26日	2	150	星兄
--------------------------------	-------	---	-----	----

(4) 学習支援事業

① 演示

(1) サイエンスショー

基本展示室の展示とは異なる科学とその見方を感じ取ってもらえるよう、来館者とコミュニケーションを取りながら展開する実験ライブを実施する。学校休業日は1日6公演、平日は2公演実施。



* は2021年度新規プログラム

テーマ	実施期間	回数	参加者数
風・なぜ？ふしぎだぜ！	4～5月	58	1258
まわれ！まわれ！ぐるぐる大実験	4月、2月、3月	80	1865
ロケット！飛ぶと？どうなると？	4月、1月、2月	31	790
ひびけ！音の実験ショー	5～6月	27	518
ものを動かす力としくみ	5～7月	50	1497
地震ぐらぐら実験ショー	6月	10	202
ケミカルカラフルマジカルショー	7～8月	60	1919
もえろ！燃焼！実験ショー	7～8月	60	1751
冷たい世界	8～10月	36	1350
空気ってなあに？	9～11月	72	1901
いろんな影で遊びまショー！	9～11月	72	1864
パン！パン！バキューム大作戦*	11～1月	64	1852
ドキドキ！おどろき！静電気！	12～1月	72	1967
ウォーターワールド*	12～1月	58	1762
あわあわシャボン玉大作戦*	1～3月	39	1370
光のなぞを追え*	3月	39	889
計		828	22,755

【臨時休館】5月12日～6月20日、8月9日～9月30日

【コロナウイルス対策のため中止】1月29日～2月28日、外部講師による特別サイエンスショー

(2) テーブルサイエンス

様々な分野の科学に対する興味・関心を持ってもらえるよう、科学実験の演示、科学の原理・原則の解説や参加型のプログラムなどを実施する。基本展示室内の2ヵ所に配置されたサイエンステーブルで、平日 5回、土日祝日 10回ずつ実施。



*は2021年度新規プログラム

テーマ	実施期間	回数	参加者数
太陽系のなかまたち	4月	68	362
見えない光の世界	4月	55	295
うずうず渦実験をしよう！	4月	41	286
サイエンスキャストタイム	4~8月、10月~1月、3月	401	2,607
錯視を体験しよう	5~6月	36	247
空気の力をみてみよう	5~6月	45	256
このホネ、だれの骨？	7~8月	84	676
発電にかくれた蒸気の力	7~8月	96	551
落ちるふしぎを見てみよう*	10~12月	143	1036
ゆれのふしぎを考えよう	10月	47	372
雲のひみつ	10~12月	139	1,067
おへそのひみつ	11~12月	94	726
水のふしぎを考えよう	1月	50	440
原子の世界を見てみよう	1月、3月	95	495
バイオミメティクス	1月、3月	92	563
重心っておもしろい！*	3月	65	378
計		1,551	10,357

②体験学習

(1) 体験学習プログラム・イベント

Ⓐ科学実験プログラム

幼児や小中学生、高校生など、幅広い世代に対し、科学の原理・原則に基づいた科学実験。土日祝のみ実施。



*は2021年度新規プログラム

**は外部団体との連携プログラム

テーマ	実施日	回数	参加者数
キラキラボールをつくろう	4月1~6日	12	89
顕微鏡をつかってみよう	4月10・11・17・18・24・25・29日 5月1~5日 ※9月は臨時休館のため中止 1月8~10・15・16・22・23日 ※1月29・30はコロナのため中止	40	339
磁石のふしぎを体験しよう	5月8・9日 ※5月12日以降は臨時休館のため中止 6月26・27日 3月25~31日	22	269
かんたん蒸気船実験*	7月3・4・10・11・17・18日	12	149

音のひみつ	7月22～31日 ※2月はコロナのため中止 3月5・6・12・13・19～21日	34	295
煮干しの解剖教室	8月1～8日 ※8月9日以降は臨時休館のため中止 10月2・3・9・10・16・17・30・31日 ※10月23・24日は会場なしのため中止	32	343
海のいきものを探そう	※8月9日以降は臨時休館のため中止 12月26・27日 1月2～6日 ※1月29～31日はコロナのため中止	14	182
光のとおり道を観察しよう	11月3・6・7・13・14・20・21・23・27・28日	20	209
クリスマスにぴったりな結晶をつくろう	12月4・5・18・19・24・25日	12	148
オリジナルアロマキャンドル作り**	12月11・12日	4	58
計		202	2,081

⑧ものづくりプログラム

身のまわりにある材料を使ったものづくりを体験、科学の原理・原則を楽しみながら学べるプログラム。土日祝のみ実施。また、5月までおやこひろばを利用し、未就学児を対象としたちびっこものづくりを月曜日に実施。



テーマ	実施日	回数	参加者数
マーブリングでカラフル工作	4月1～6日 12月24～27日	20	185
○○をつかまえよう	4月10・11・17・18・24・25・29日	13	79
(ちびっこものづくり) パタパタめじろをつくろう	4月12・19・26日 ※4月5日は春休み期間中のため実施なし	3	11
くるくる回るストローをつくろう	5月1～5日 6月26・27日 ※6月20日まで臨時休館のため中止 7月3・4・10・11・17・18・19・23日 8月1・2日	34	371
地球くるくるをつくろう	5月8・9日 ※5月12日以降臨時休館のため中止	3	32

(ちびっこものづくり) くるぴょこカップをつくろう	5月10日 ※5月17・24・31日、6月7・14日は臨時休館のため中止	1	4
ホバークラフトをつくろう	7月24～31日 3月25～31日	30	380
スライムをつくろう	8月3～8日 ※8月9日以降臨時休館のため中止 10月2・3・10・16・17・23・30・31日 ※10月9・24日は会場なしのため中止	28	398
ブーメランをつくろう	※9月は臨時休館のため中止 1月6～10・15・16・22・23日 ※1月29・30日は会場なしのため中止	16	167
リング紙飛行機をつくろう	11月3・6・7・13・14・20・21・23・27・28日	20	249
ふしぎ！絵が消えるカード をつくろう	12月4・5・11・12・18・19日	12	141
マクスウェルのこま	1月2～6日	10	127
紙コップでつくるロボットア ーム	※2月はコロナのため中止 3月5・6・12・13・19～21日	14	184
計		200	2,313

④セミナー・講座

科学への興味・関心の入口となるよう、最新の科学情報に関する話題や科学的要素を含んだ流行などの社会動向、来館者の要望などに応じて、様々なテーマでセミナー・講座を実施。



内容	実施形態	実施日	参加 者数	対象年齢
プリザーブドフラワー	5階工作室1	4月21日、10月20日	15	どなたでも
おもちゃ病院	4階 SC 工房	4月25日、7月25日、10月24日、11月28日	74	どなたでも
ギャラリートークグラバーが運んだ みらい	サイエンスナ ビ	4月29日	20	どなたでも

SDGs家族会議 in FUKUOKA	オンライン	5月8日、6月5日、6月19日、7月3日、7月17日、7月31日、8月14日、8月28日	417	小学生～中学生を含む家族(小学4年生～推奨)
ジュニア科学者養成講座 ダークインコース実践編(生命科学・人間科学・環境科学)		5月23日、6月6・13・27日、7月4日、8月1・29日、9月5日、10月31日	232	小学5年生・6年生とその保護者※親子参加プログラム
ギアで動かせ！生きものロボット作り	4階実験室2	7月11日、8月8日	23	小学3年生以上(推奨)
蒸気とギアの力で船を動かすソロバンドック	4階交流室1	7月24日	9	どなたでも
ココがスゴイぜ！明治日本の産業革命遺産	4階交流室1	7月25日	21	小学4年生～推奨
明治日本の産業革命遺産 サムライたちの挑戦	4階交流室1	7月31日	19	どなたでも
トーマス・グラバーと新しい時代の日本	オンライン	8月14日	44	どなたでも
科学わくわく電気教室	4階実験室3	12月25日	23	小学5～6年生
醤油の科学	4階実験室3	12月18日	48	小学生以上推奨
自由研究の進め方	4階実験室3	7月22日、7月23日	36	小学生とその保護者
博物館実習	4階実験室1	9月2～5・8日	30	大学において芸員養成課程を履修中の学生
開館4周年記念 JAXA 若田光一 宇宙飛行士と語る会～宇宙飛行士になるために必要なこと～	サイエンスホール	10月16日	129	どなたでも ※ただし未就学児は要保護者同伴

新型ロケット「H3」開発秘話とこれから宇宙産業	サイエンスホール	10月16日	113	どなたでも ※ただし未就学児は要保護者同伴
科学絵本の舞台裏-福音館書店の編集者に聞く-	サイエンスホール	10月17日	51	中学生以上推奨
キリン展関連プログラム 講演会 キリンのツノは何本あるの？	4階交流室1	10月9日	36	小学生以上(推奨)
未来研究室 スタートアップ講座 -アイデアを共創する力に変える-	会議室、オンライン	10月24・25・30・31日、 11月7日、12月4・5・11・ 12・19日	41	18歳～30歳
めざせ！小学生ロボコンへの道！	4階実験室2	10月31日、11月28日	38	小学1～6年とその保護者(小学生1名につき1名の保護者の参加)
水道水をつくってみよう	4階実験室2	11月3日	25	小学生以上(推奨)
S+C チャレンジプログラム「虹づくりに挑戦！～チームで協力して、目指せ！ミッションクリア～」	4階実験室3	11月23日	12	小学校4～6年生(推奨)
ジュニア科学者養成講座～ニュートンコース初級編～	4階実験室他	11月7・20・28日、12月5・19・26日、1月10・16・23日、2月6・13日、3月6・20日	298	小学4年生～小学6年生とその保護者
JAL 折り紙ヒコーキ教室	3階企画展示室	11月7日	62	小学生 ※保護者同伴
“未来の飛ぶ”を発明しよう	4階交流室1	11月13・14日	17	小学4年生以上(推奨)

JAL リモート工場見学	4階実験室3 5階工作室1	11月13・20・21日	56	4歳以上小学3年生までの子どもと保護者、小学4年生以上
グライダーのパーツ(リブ)づくり体験(赤とんぼワークショップ)	5階工作室2	11月20・28日、3月26・27日	28	小学4年生以上(推奨)
JAL そらエコ教室	4階交流室1	11月27日	38	小学生 ※1年生～3年生は保護者同伴が必須、中学生以上
小学生ロボコン 福岡市科学館大会	サイエンスホール	12月19日	64	小学生部門は福岡県在住の小学生のみ
ライブ&トーク「樹の実と生命誌」	サイエンスホール	1月8日	33	小学3年生以上(推奨)
計			2052	

④サイエンスカフェ

科学者との関わりや会話によって、科学への興味を深掘りし、最新の科学情報に関する話題や科学的要素を含んだ流行などの社会動向について、科学者と科学について気軽に語り合う場を設置。



内容	実施日	参加者数	共催・講師等 (敬称略)
蒸気のしくみと社会のしくみ—蒸気のひみつ—	5月4日	19	矢原徹一(福岡市科学館館長)
電波天文学「見えない光で見る星空」	5月8日	9	河野徹也(福岡市科学館)
気象予報士になるには?	6月27日	19	伊藤久徳(福岡市科学館初代館長)、島田有吾(気象予報士)
サイエンスナビ リニューアル記念 教えて! 矢原館長	8月1日	9	矢原徹一(福岡市科学館館長)

バッタのなぞにせまる！	10月3日	17	久我立(九州大学大学院生)
知っているようで知らない害虫じゃないゴキブリの世界	10月10日	19	大崎遙花(九州大学大学院生)
もっと知りたい！ウナギ～ウナギを守るためにできること～	11月21日	16	松重一輝(九州大学大学院生)
乳酸菌が作る抗菌物質・バクテリシオン～食べるだけではもったいない乳酸菌の力	12月25日	19	村田英克(JT 生命誌研究館)
表現を通して生きものを考える生命誌	1月2日	22	伊藤久徳(福岡市科学館初代館長)
植物はいつ咲くのか？	2月11日	20	永濱藍(九州大学理学研究員)
南極観測隊への道	2月27日	15	青堀力(第49次・58次南極観測隊員)
幼児が育つための感覚と関わり	2月26日	中止	平山小百合(助産婦／Ohana 経営)
13歳からのアート思考	3月12日	18	末永幸歩(美術教師／アーティスト)
計		202	

⑤天体観測会

年間を通して、福岡の天空に広がる星々を直接見てもらう天体観測会を定期的に開催。

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施回数(回)	2	中止	中止	1	中止	中止	-	-	-	-	-	1*	4
参加人数(人)	39	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	12	71

【臨時休館】5月12日～6月20日、8月9日～9月30日

【雨天／曇天中止】7月7日

【10月以降 実施見送り】

*八女の星の文化館と科学館を ZOOM でつなぎ、遠隔天体観測会を実施

⑤フィールドワーク

福岡市内各所を巡り、身近なまちの景色のなかにある「科学」を発見・体感する体験学習を実施。



内容	実施日	参加者数	共催・講師等（敬称略）
サイエンススポット「春を感じよう」～大濠公園	4月3日	7	光岡裕子（うきは市森林セラピーガイド）
サイエンススポットまち歩き ワンアップ～浄化施設～	6月26日、7月3・10日	23	藤瀬雅子（福岡市科学館）
SDGs 家族会議 in FUKUOKA 研修会	6月5日	20	矢原徹一（福岡市科学館館長）
サイエンススポット まち歩き	7月4日	8	中村佳史（HUMIコンサルティング）
コウモリを観察しよう	7月9日	11	由布久美子（福岡市科学館）
キリンのみどころ～動物園の楽しみ方	10月10日	21	郡司芽久（東洋大学）
ロープワークをやってみよう	11月3日	23	井手直秀（ボイスカウト粕谷第10団）
大濠公園で野鳥を観察しよう	11月13日、12月11日、1月15日	20	高原和幸（福岡市科学館）
はじめてのフィールドワークプラス オリジナル探検ノートを作ろう！	1月6日	7	米村葉月（福岡市科学館）
はじめてのフィールドワーク 親子ではっぱ探検隊！	3月4日	5	米村葉月（福岡市科学館）
六本松を歩こう！コケウォッチング！	3月6日	7	夫婦石千尋（九州大学大学院生）
九大連携 ダーウィン講座フィールドワーク	3月13日	10	矢原徹一（福岡市科学館館長）
計		162	

【コロナ禍による中止 計8回】

★はじめてのフィールドワーク 親子ではっぱ探検隊！ 5月19日・9月30日(2回)

★コウモリを観察しよう 6月18日・8月20日(2回)

★はじめてのフィールドワークプラス オリジナル探検ノートを作ろう！ 6月20日(1回)

★サイエンススポットまち歩き ワンアップ～空港編～ 1月23日・2月6・20日(3回)

(2) ロボスクエアに関する運営

YOKA ロボまつり等の7つの事業開催と、各種コンテスト出場のための講座を行う。

内容	実施日	参加者 数	会場
YOKA ロボまつり ・二足歩行ロボットバトル大会 ・サッカー大会	8月29日 10月24日 12月12日 1月30日 3月20日	0	コロナウイルス対策のため 開催中止 ※5/12～6/20、8/9～9/30 臨時休館
ロボカップジュニア ・ロボチャレンジ大会	11月7日	58	6階サイエンスホール
・福岡ノード大会	12月26日	58	
・九州ブロック大会	1月23日	80	
国際宇宙ロボット火星ローバーコンテスト	8月8日	80	6階サイエンスホール
ロボット出張講座 ムラタセイサク君 ムラタセイコちゃんがやってくる！	2月16日 2月17日 2月18日	0	コロナウイルス対策のため 開催中止
ロボメカデザインコンペ	12月18日	26	6階サイエンスホール
ヒューマノイドカップロボットバトル大会	2月6日	0	コロナウイルス対策のため 開催中止
スカベンジャーロボット競技大会	2月23日	0	コロナウイルス対策のため 開催中止
計		302	

ロボスクエア関連教室			
YOKA ロボまつり練習会	4月17日	5	5階工作室1
	5月23日	0	コロナウイルス対策のため 開催中止 ※5/12～6/20、8/9～9/30 臨時休館
	6月20日		
	7月25日	3	5階工作室1
	9月26日	0	コロナウイルス対策のため 開催中止
	10月24日	2	5階工作室1
	11月21日	6	
	12月12日	12	
	3月20日	7	

プログラミングロボット工作教室	5月22日	0	コロナウイルス対策のため 開催中止 ※5/12～6/20、8/9～9/30 臨時休館
	8月28日		
	10月16日	1	
	2月26日	2	
	3月19日	1	
ロボカップジュニア練習会	4月25日	8	5階工作室2
	5月23日	0	コロナウイルス対策のため 開催中止 ※5/12～6/20、8/9～9/30 臨時休館
	6月20日		
	7月25日	3	5階工作室2
	8月29日	0	コロナウイルス対策のため 開催中止 ※5/12～6/20、8/9～9/30 臨時休館
	9月26日		
	10月24日	4	5階工作室2
	11月21日	0	コロナウイルス対策のため 開催中止
	12月12日	3	5階工作室2
	1月30日	8	
火星ローバーロボットプログラミング教室	2月27日	4	
	3月20日	3	
	7月22日	7	5階工作室1
	7月23・24日	12	5階工作室1
	6月19日	0	コロナウイルス対策のため 開催中止 ※5/12～6/20、8/9～9/30 臨時休館
スカベンジャーロボット工作教室	9月18日		
	12月11日	9	5階工作室1
	1月10日	3	5階工作室1

(3) クラブ活動

継続的に共に科学を学ぶ仲間づくりができるよう、自らの興味や関心に応じて自由に参加できるクラブを設置。コロナウイルス対策として、定員を削減し、急な活動停止に対応できるよう、オンライン、通年参加、前期・後期の3パターンで実施。

無線クラブは国家試験合格が目標であるため、継続可能な通年のクラブとして実施。ネイチャークラブも春夏秋冬の季節を通じた自然観察をするため通年のクラブとして実施。

工作クラブ、デジタル工作クラブ、大人のサイエンス・クリエイティブクラブは、前期・後期で実施。

データサイエンスクラブ、大人のICTクラブ、プログラミングクラブはZoomによるオンラインで実施。

■無線クラブ（通年継続講座）

対象：小学校4年生～高校3年生、クラブメンバー数：12人、講師（敬称略）：城戸伸夫

実施日	内容	実施日	内容
4月18日	クラブ開講式 会員紹介及び年間活動予定	10月24日	野外活動
4月25日	無線通信による情報交換、免許取得指導	11月7日	国試対策、電子工作
5月9日	無線通信による情報交換、免許取得指導	11月13日	交信による情報交換
6月13日	無線通信による情報交換、免許取得指導	11月21日	国試対策講習
6月27日	免許取得講習	12月5日	国試対策 模擬テスト
7月4日	無線通信による情報交換、受験講座	12月11日	国試直前対策
7月11日	無線通信による情報交換、国試受験対策	1月16日	無線通信による情報交換
7月25日	無線通信による情報交換、免許取得指導	2月27日	電子工作
8月1日	無線通信による情報交換、免許取得指導	3月6日	電子工作
8月7日	無線通信による情報交換、免許取得指導	3月12日	半田付け、無線通信による情報交換
10月3日	アンテナについて	3月27日	クラブ発表会、閉講式

■工作クラブ

対象：小学校4年生～小学校6年生、参加者数：前期6人、後期6人、講師（敬称略）：大村健二

実施日	内容	実施日	内容
4月17日	木工「木のおもちゃ（カム機構）」制作	11月27日	ソーラー飛行機制作

4月24日	木のおもちゃ完成・木の掛け時計制作	12月4日	永久コマ制作
6月26日	掛け時計制作	12月18日	AM・FM ラジオ制作
7月3日	光るアクリル星座絵制作	1月8日	光るアクリル星座絵制作
7月17日	光るアクリル星座絵制作	1月22日	掛け時計制作
7月31日	エコーマイク制作	2月19日	モーター・ギヤーボックスを利用した「ティーカップアトラクション」制作
10月9日	金属加工 メタルモビール制作	3月5日	ソーラー飛行機制作
10月23日	金属加工 ペーパーナイフ制作	3月12日	永久磁石制作
11月6日	モーター・ギヤーボックスを利用した「ティーカップアトラクション」制作	3月26日	AM・FM ラジオ制作

■ネイチャークラブ(通年継続講座)

対象: 小学校3年生～小学校6年生、 参加者数: 12人、 講師(敬称略): 荒木信行

実施日	内容	実施日	内容
4月10日	飛んで、回って	11月13日	空気砲であそぼう
4月24日	摩擦って知ってる?	11月20日	空気砲であそぼう
5月1日	化石って知ってる?	12月18日	種のひみつ
7月3日	天神化石探検	12月25日	空気のひみつ
7月10日	メダカや植物の気孔を観察しよう	1月8日	光って知ってる?
7月17日	樋井川の生き物調査	1月15日	ハンドパワー
8月7日	人の体はどうなってるの?	1月22日	バードウォッチングをしよう
10月2日	昆虫採集をしよう	2月19日	静電気って知ってる?
10月9日	電磁石って知ってる?	3月5日	磁石のひみつ
10月17日	月を見よう	3月19日	ロケットを飛ばそう
10月30日	重さって知ってる?	3月26日	目の錯覚?
11月6日	バランスって知ってる?		

■デジタル工作クラブ

対象: 中学生以上、 参加者数: 前期5人、 後期5人、 講師(敬称略): 大石碧

実施日	内容	実施日	内容
4月17日	名札を作ってみよう	11月6日	自由制作③～制作～
4月24日	レーザーカッターでおみくじを作ろう	11月13日	自由制作④～制作～
6月26日	レーザーカッターでペン立てを作ろう	11月27日	自由制作⑤、発表会

7月10日	3D プリンターで科学館キーholderーを作ろう	12月11日	名札を作ろう
7月24日	3D プリンターでオリジナルキーholderーを作ろう	12月18日	3D プリンターでキーholderーを作ろう
7月31日	カッティングプロッターでステッカーを作ろう	1月8日	カッティングプロッターでオリジナルステッカーを作ろう
10月2日	カッティングプロッターでオリジナルロゴステッカーを作ろう	1月22日	自由制作のアイデア出し・試作
10月9日	自由制作①～設計～	2月19日	自由制作
10月23日	自由制作②～試作～	3月5日	自由制作、最終発表会

■大人のサイエンス・クリエイティブクラブ

対象:18歳以上、 参加者数:前期5人、後期5人、 講師(敬称略):遠藤幹子

実施日	内容	実施日	内容
4月16日	3D プリンターで分子模型を出力しよう	10月22日	作品作り それぞれのアイデアの科学アイテムを作ろう
4月23日	インクスケープでアクリルのキーholderーを作ろう	10月29日	3D スキャンをやってみよう～特別講義
5月7日	Tinker CAD で好きな形をモデリング	11月5日	自分の胸像を 3D プリンターで出力・最後の作品を作る
6月25日	全員欠席のため機材メンテナンス	11月19日	最後の作品作り
7月2日	インクスケープで作図してレーザーカッターでキーholderーを作ろう	12月3日	Tinker CAD を使って 3D プリントしよう！
7月9日	Tinker CAD でモデリングしてみよう	12月17日	インクスケープとレーザーカッタ-を使ってみよう
7月16日	分子模型のデータをダウンロードして、キーholderーを作ろう	2月18日	各自の作品を作ろう
10月8日	イラストレーターとレーザーカッタ-自分で使ってみよう	3月4日	作品を仕上げよう

■データサイエンスクラブ (ZOOMによるオンライン)

対象:小学校3年生以上、 クラブメンバー数:5月～17人、11月～11人

講師(敬称略):北原達正・清水楓太

実施日	内容	実施日	内容
5月9日	事前講座	11月7日	事前講座
5月16日	データサイエンスって何だろう？／エクセルを使ってみよう	11月14日	データサイエンスって何だろう？／エクセルを使ってみよう
5月30日	データを集めて、グラフを書こう	11月28日	データを集めて、グラフを書こう

6月13日	グラフの種類いろいろ①	12月12日	グラフの種類いろいろ①
6月27日	グラフの種類いろいろ②	12月26日	グラフの種類いろいろ②
7月11日	2つのデータの関係を調べてみよう	1月9日	2つのデータの関係を調べてみよう
7月25日	データから予測を立ててみる	1月23日	データから予測を立ててみる
8月8日	データを代表する値	2月6日	データを代表する値
8月22日	自分で分析～テーマ決め～	2月20日	自分で分析～テーマ決め～
9月5日	自分で分析～人に伝わる資料作り～	3月6日	自分で分析～人に伝わる資料作り～
9月19日	自分で分析～発表～	3月20日	自分で分析～発表～

■プログラミングクラブ(ZOOMによるオンライン)

対象:小学校3年生以上、クラブメンバー数:5月～19人、11月～19人

講師(敬称略):北原達正・清水楓太

実施日	内容	実施日	内容
5月9日	事前講座	11月7日	事前講座
5月16日	スクラッチのインストール/パソコンの基本操作	11月14日	スクラッチのインストール/パソコンの基本操作
5月30日	プログラムの基本構造を学ぼう①	11月28日	プログラムの基本構造を学ぼう①
6月13日	プログラムの基本構造を学ぼう②	12月12日	プログラムの基本構造を学ぼう②
6月27日	オリジナルのゲームを作ってみよう	12月26日	オリジナルのゲームを作ってみよう
7月11日	オリジナルゲームの発表	1月9日	オリジナルゲームの発表
7月25日	コードプログラミングに挑戦！／VBAって何だろう	1月23日	コードプログラミングに挑戦！／VBAって何だろう
8月8日	よく使う構文を学ぶ①	2月6日	よく使う構文を学ぶ①
8月22日	よく使う構文を学ぶ②	2月20日	よく使う構文を学ぶ②
9月5日	簡単なアプリケーションを作ってみよう	3月6日	簡単なアプリケーションを作つてみよう
9月19日	プログラムをアレンジしてみよう	3月20日	プログラムをアレンジしてみよう

■大人のICTクラブ(ZOOMによるオンライン)

対象:18歳以上、クラブメンバー数:5月～16名、9月～19名、1月～26名

講師(敬称略):北原達正・清水楓太

実施日	内容	実施日	内容
5月13日	統計学の基礎	10月21日	データの扱い方

5月20日	プログラミングの基礎	10月28日	単回帰分析
6月3日	プログラミングの基本構造	11月11日	2変量分析
6月10日	変数について	11月25日	実践 データ処理の自動化
6月24日	データの扱い方	1月13日	統計学の基礎
7月1日	単回帰分析	1月20日	プログラミングの基礎
7月15日	2変量分析	2月3日	プログラミングの基本構造
7月22日	実践 データ処理の自動化	2月10日	変数について
9月9日	統計学の基礎	2月24日	データの扱い方 度数分布表
9月16日	プログラミングの基礎	3月3日	単回帰分析
9月30日	プログラミングの基本構造	3月17日	クロス集計
10月7日	変数について	3月24日	実践 データ処理の自動化

③学校連携

(1) 1日学習

福岡市立の小学校4年生を対象とし、実験教室、ドームシアターでの学習投映、基本展示室体験を中心に、学校の要望に応じて複合的な学習を展開。

利用実績

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	0	0	430	110	0	0	2,326	1,59	2,027	10	492	754	9,819
件数	0	0	6	12	0	0	25	23	21	921	9	8	114

1日の時間割例(当日の参加学校数や児童数により変動)

プログラム例(180名以上の場合)

2校(地球小学校・科学小学校)が別々に食事をとることができるように昼食の時間帯をズラして設定

10:00～10:15	朝の会(地球小学校・科学小学校)		
10:30～11:15	ドームシアター 学習投影(地球小学校・科学小学校)		
11:30～12:15	地球小学校実験教室 実験教室(化学) 実験教室(生物) 実験教室(物理)		
	科学小学校 昼食		
12:30～13:15	地球小学校 昼食 科学小学校 基本展示室体験		

13:15～14:00	地球小学校 基本展示体験		
	科学小学校実験教室		
	実験教室〈化学〉	実験教室〈生物〉	実験教室〈物理〉
14:15～14:30	帰りの会(地球小学校・科学小学校)		

(2) 出前授業(移動天文台事業・移動科学館事業含む)

福岡市内の小学校・中学校などを対象とし、学校の依頼に応じて移動天文車や移動科学館車を活用し、天体観測や移動プラネタリウム、サイエンスショー、科学実験プログラム等を実施。
また、科学館スタッフが演示をする『ゲストティーチャー型』と児童が演示をするのを手助けする『活動支援型』を実施。

『ゲストティーチャー型』

訪問先	実施日	参加者数	訪問先	実施日	参加者数
東住吉小学校3年生	7月14日	34	今津小学校4年生	11月29日	28
百道小学校5年生	9月1日	臨時休館	早良小学校4年生	12月1日	32
今津小学校6年生	9月15日	臨時休館	有田小学校	12月2日	97
松島小学校	9月16日	臨時休館	博多小学校	12月3日	110
今津小学校5年生	9月17日	臨時休館	入部小学校	12月6日	90
青葉小学校4年生	9月22日	臨時休館	青葉小学校6年生	12月8日	135
高取小学校	10月6日	50	早良小学校5年生	12月9日	25
城南小学校	10月7日	中止	今津小学校3年生	12月10日	34
城原小学校	10月8日	64	若久特別支援学校	12月13日	52
東住吉小学校5年生	10月18日	25	百道小学校6年生	12月15日	112
青葉小学校5年生	10月20日	136	早良小学校6年生	12月16日	37
福浜小学校	10月21日	中止	大池小学校	12月17日	32
老司小学校	10月25日	24	弥永西小学校	12月22日	77
小呂小中学校	10月26日	12	青葉小学校3年生	1月12日	131
青葉小学校(クラブ)	10月28日	26	愛宕浜小学校(クラブ)	1月13日	20
笹丘小学校	11月1日	461	小田部小学校	1月17日	126
笹丘小学校	11月2日	205	長住小学校	1月19日	90
筥松小学校	11月4日	31	別府小学校	1月20日	中止

賀茂小学校	11月5日 2月14日	中止 中止	西長住小学校	1月21日	中止
筑紫丘小学校	11月10日	98	愛宕浜小学校5年生	1月24日	中止
香陵小学校	11月15日	65	松島小学校	1月27日 2月24日	中止 中止
舞松原小学校	11月17日	105	百道浜小学校	2月3日	中止
花畠小学校	11月18日	24	東住吉小学校6年生	2月25日	26
和白東小学校	11月19日	119	今津小学校5年生	2月28日	33
脇山小学校	11月22日	27	今津小学校6年生	3月2日	33
早良小学校3年生	11月25日	28	愛宕浜小学校5年生	3月7日	中止
名島小学校	11月26日	184	百道浜小学校	3月14日	中止
計					3038

『活動支援型』

訪問先	実施日	参加者数
笹丘小学校(レクチャー)	10月22・28日、11月1日	66
笹丘小学校	11月2日	30
東若久小学校(レクチャー)	11月8・11・24日、12月14・20日	12
東若久小学校	1月14日	4
計		3,180

【臨時休館】5月12日～6月20日、8月9日～9月30日

【コロナウイルス対策のため中止】1月29日～2月28日

(3) 学校教員との連携

●教員向けセミナー、定例会 等

内容	実施日	参加者数
一日学習説明会	4月12日	141
警固小 理科室整備・薬品点検	4月26日	1
堤丘小 理科室整備・気体検知管予備実験など	4月26日	1
松島小 理科室整備・顕微鏡点検	4月30日	1
笹丘小 生物教材(ミジンコ)を提供し、飼育の仕方、観察の仕方を説明	6月24日	4
鳥飼小 生物教材(ミジンコ)を提供し、飼育の仕方、観察の仕方を説明	6月30日	1
百道浜小 生物教材(ミジンコ)を提供し、飼育の仕方、観察の仕方を説明	7月1日	1
福岡市小学校理科研究会 総会会場	7月9日	33

福岡市小学校理科研究会10月定例会会場	10月20日	26
筑紫女学園大学博物館実習生向け講話	10月30日	24
笹丘小 サイエンスフェスタ出前授業	11月2日	40
福岡市小学校理科研究会11月定例会会場	11月17日	24
城西中 社会人講話	11月29日	32
福岡市小学校理科研究会12月定例会会場	12月8日	31
一日学習プラネタリウム『月と星』の YouTube 配信	2月7日～2月17日	188
計		548

●博物館実習

内容	実施日	参加者数
博物館学芸員実習	9月2～5・8日	6
計		6

④アウトリーチ活動

移動天文車や移動科学館を活用し、公民館や公共施設に出向いて、移動プラネタリウム、サイエンスショー、科学実験プログラム等を実施。

訪問先	実施日	参加者数
小学生学習支援団体「寺子屋せいりょう」	8月3日	25
名護屋城博物館 ナイトミュージアム天体観察会	8月7日	34
唐津市少年科学館 星空観察	8月13日	中止
福重公民館	8月20日	臨時休館
今宿公民館	8月24日	臨時休館
茶山幼稚園	8月27日	臨時休館
奈多公民館	9月25日 2月26日	臨時休館 中止
今津公民館	10月16日	20
和白図書館	10月10日	中止
三宅公民館	10月17日	12
筑紫丘校区子ども会育成連合会ならびに筑紫丘公民館	10月23日	20
茶山幼稚園	10月27日	109
有住公民館	10月30日	11
辰野金吾を顕彰する市民の会	11月7日	50
八田公民館	11月20日	30
学友クラブ	11月27日	14
西都公民館	12月4日	11
舞松原公民館	12月5日	32

福岡市保健環境学習室「まもる一む福岡」	12月12日	50
辰野金吾を顕彰する市民の会	12月18日	70
若宮公民館	1月8日	中止
姪北公民館	1月15日	12
野芥公民館	1月29日	中止
馬出校区青少年育成連合会	2月12日	中止
堤丘公民館	2月20日 3月20日	中止 10
今宿公民館	3月5日	6
福重公民館	3月6日	8
朝倉市教育委員会	3月6日	0
田島公民館	3月12日	10
臼佐公民館	3月19日	11
計		545

【臨時休館】5月12日～6月20日、8月9日～9月30日

【コロナウイルス対策のため中止】1月29日～2月28日

⑤サイエンスナビ活動

(1) サイエンスナビ

多様な情報を探索できるサイエンスナビシステムや、科学的な思考にいざなう書棚、ミッションボードなどで、科学の楽しさを体感できる空間。

(2) イベント(おはなし会)

実施日	参加者数	実施日	参加者数
4月17日	17	10月23日	20
5月15・29日	中止	11月27日	24
6月19日	中止	12月18日	22
7月24日	16	1月2.日	22
8月7日	13	2月19日	中止
9月18日	中止	3月19日(2回)	36
計			167

(3) 図書貸出冊数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
当館所 蔵書籍	604	391	閉場	495	448	休館	1,118	916	884	877	864	905	7,502
市図書 館所蔵	8,374	3,065	閉場	2,089	2,084	休館	7,263	6,469	6,515	6,928	6,940	6,834	56,561

(4) サイエンスナビ内展示物

主な展示場所：サイエンスナビ書棚・ガラス窓

内容	展示期間
春の植物	～5月12日
新刊案内	5月12日～6月20日(休館)
リニューアル期間のため閉場	6月20日～7月20日(閉場)
お薦めの本	7月20日～10月31日
ノーベル賞・イグノーベル賞	11月1日～11月30日
クリスマス関連	12月1日～12月25日
生命誌研究館	12月25日～1月11日
新刊案内	1月12日～3月1日
AINSHUTAIN	3月2日～3月31日

(5) サイエンススポット登録

13箇所を新規登録。

水位計、カイズカイブキ、大濠公園のたんぽぽ調査、福岡市植物園の昆虫たち、丸と四角のフタ、田島八幡神社の田島神楽、田島第2ポンプ場の役割、マメヅタ、天神の化石、クスノキの葉、金桜橋、アタゴノケーブルカー、室見川からの景観。

(5) 交流事業

①地域交流

■みんなの SDGs 展

期間	2月5日～27日
会場	企画展示室
参加者数	3,443人
主催	一般社団法人福岡 SDGs 協会
実施内容	展示室内には、SDGs17項目すべてについて1項目ずつ掲示パネルで解説をした。「SDGsクエスト」と題したワークシートを入場者に配布し、クイズに答えるにはパネルを読まなければならない仕組みをつくった。宗像国際環境会議と共に開催し、エコやリサイクル、ゴミをアートに変えるなどの取り組みを紹介した。シューズサンタプロジェクトの靴回収BOXを設置し、不要になった靴を世界で必要としている人へ届ける取り組みに参加できる場所も設置した。

■アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA

期間	3月9日～13日
会場	サイエンスホール
参加者数	678人
主催	2021アジアデジタルアート大賞展実行委員会[九州大学／福岡県／福岡市／北九州市／株式会社西日本新聞社／ラブエフエム国際放送株式会社]
実施内容	アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA は高度なメディアテクノロジーを背景に論理的な思考と芸術的感性との融合を標榜し、さらにアジアの文化風土に深く根差した世界レベルのメディアアート作品の公募展。

②リピート利用に向けた取り組み

(1) 科学館ファンクラブの登録者数及び運営状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規登録者数	33	15	6	33	17	0	39	22	23	35	18	27	268
開館からの累計													4,284

(2) 年間パスポート購入枚数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規登録者数	3	88	156	246	350	190	172	178	123	127	142	269	2,044

③広報・情報発信の状況

(1) 広報誌、リーフレット、ホームページ 等

種別	内容	発行時期	備考
館案内リーフレット	日本語版、英語版、中国語版、韓国語版	随時	
来館者向け利用案内	マップ、各種料金などを掲載	随時	
福岡市科学館 年報	2020年度(令和2年度)版	年1回	館ホームページに掲載
季刊誌 「SCIENCE & CREATIVE」	科学に関する解説や、館の行事予定などを掲載	年1回	Vol.11 6万5千部
アクティビティタイムテープル	サイエンスショー、科学実験プログラムなど活動の情報を掲載	毎月	
ドームシアターリーフレット	ドームシアターの番組情報や投映スケジュールを掲載	毎月	
ポスター	特別展やドームシアター番組などを掲出	随時	地下鉄や市の広報板など
チラシ	イベントごとにチラシを作成し配布	随時	市民利用施設など
市内小中学校生無料券引換チラシ	基本展示室とドームシアター一般番組が利用可能	年1回	市内全小中学校生の児童生徒に配付(約13万部)
デジタルサイネージ	特別展やドームシアター番組などを掲出	随時	地下鉄六本松駅、六本松421内1・3・4・6階など
ホームページ	館の情報提供やイベント案内などを掲載	随時	
ツイッターなど SNS	館のイベント情報などを発信	ほぼ毎日	

(2)メディア掲載件数

放送	55件
新聞、出版、情報誌、WEB 掲載等	661件

④交流室の利用に関する取り組み

当館には小学生の1日学習や様々な活動で約200名が利用できる空間「交流室」がある。館事業で使用していない日は、来館者の休憩場所や昼食場所、読書や学習に多目的に活用できる場所として開放している。近年、来館者層の低年齢化が進んでいると言われる科学館において、近隣の中学生・高校生も多数訪れる人気の場所となっている。2021年度も前年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止策を取りながらの運用を実施した。

期間	開館状況	交流室の運用	感染防止策、変更点
4月1日～5月10日	開館	80/200席利用可能 11時-18時 (11時-14時は昼食専用) スタッフ1名土日日常駐	・通常4ヶ所ある出入口を1ヶ所のみとし、 入室時の非接触温度計での検温と手指消毒を実施。使用後のテーブルの清掃消毒は利用者に協力依頼。
5月12日～6月20日	休館	閉鎖	
6月21日～8月8日	開館	80/200席利用可能 平日15時-18時 土日祝11時-18時 (11時-15時 昼食専用) 8月1日からスタッフ常駐解除	1日学習の開始にともない、平日の開放時間を15時-18時、土日祝日も11時-15時を昼食専用とした。 15時以降も飲食専用席を16席を確保。 利用者には注意事項を記載したカードとアルコール消毒シートを渡し、人数管理と感染対策をおこなう。 カードは飲食を伴う30分程度の利用の方用の「青カード」と、飲食以外の目的で使用する方用の「赤カード」の二種。 平日11時-15時は6階ホワイエに臨時飲食スペースを設置した。 8/1から利用者自身で検温・手指消毒を行ってもらうスタッフ無人の運用に変更。
8月9日～9月30日	休館	閉鎖	
10月1日～	開館	利用可能席数をそれまでの80席から102席に変更 (3月31日から96席)	3月31日に利用者より自動販売機前のスペースが密になり不安とのご意見あり、6席減の96席に変更

		平日15時-18時 土日祝11時-18時 (11時-15時 昼食 専用)	
--	--	---	--

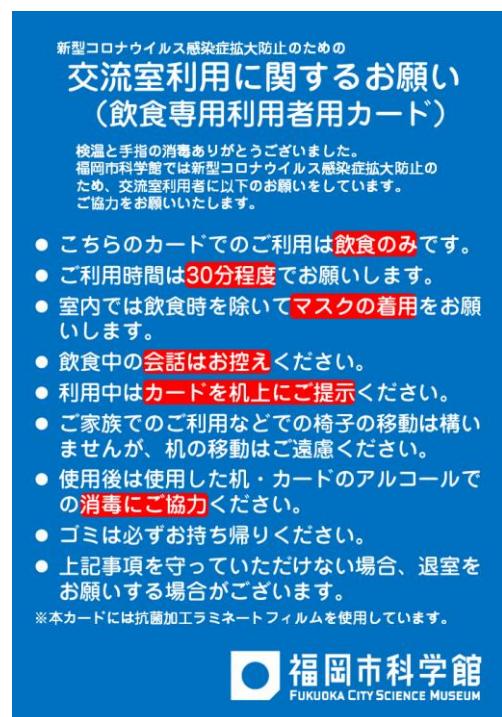
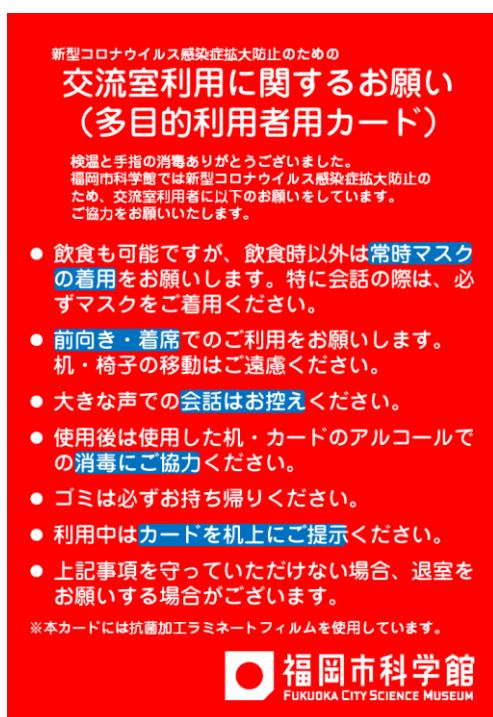
今年度は1日学習が再開され、平日は原則15時以降のみ開放する運用となった。

年度当初は前年度から継続して検温や見守りのためスタッフを配置していたが、人繰りやコスト面での難しさがあり、長引く感染対策のなかで持続可能な運用を模索するなかで無人での開放に移行した。

全館的な利用者数の回復に伴い、残念ながら利用マナーの悪化も再び散見されるようになり、全スタッフでの見守り、声かけを強化している。

現時点では時間帯を分けていること、開館時間が短いことにより、飲食目的の利用者と飲食以外の学習等目的での利用者との共存ができるよう、むしろ「コロナ禍で学習機会が失われた子どもたちのために学習可能な時間枠を広げてあげてほしい」といったご意見も頂いている。一方で、夜間までの開放や朝から飲食以外での利用が可能となると、コロナ前のように一部の利用者が終日座席を占有し、「館内に飲食スペースが無い」、「多少席があっても飲食できる雰囲気でない」、「不良が騒いで怖い」といった状況に逆戻りしてしまう懸念もある。

今後、感染拡大防止策が落ち着いたときに、どのような運用をしていくかが問われている。



(6) 育ち支援、ネットワーク形成事業

①運営サポーター

(1) サポーター活動

登録者総数 93人(2022年3月現在)

活動内容	活動月	活動回数	参加者数
運営サポーター募集説明会	9月	2	33
運営サポーター研修	4月、7月、11月、12月	11	84
運営サポーターミーティング	7月、9月、10月、12月	4	73
イベントサポート	8月、1月、2月	36	94
ちびっこものづくり	11月～1月、3月	6	25
ファブラボ活動	4月、7月、8月、10月～1月、3月	34	147
一日学習準備	4月	4	8
基本展示室ツアーハンズ	4月、7月、10月、11月、12月、1月、3月	17	32
おはなし会	4月、7月、8月、10月～1月、3月	8	32
サポーター活動 発表会	3月	1	22
サポーター面談	1月～3月	10	52
計		132	602

(2) キャスト活動

活動内容	活動月	活動回数	参加者数
キャスト研修	4月、1月、3月	11	44
キャストミーティング	4月、7月、10月、1月	4	49
テーブルサイエンス実施	4月～8月、10月～1月、3月	1,374	1,374
計		1,389	1,467



②連携事業

(1) 他団体との連携

内容	実施日	参加者数	主催・共催等(敬称略)
421ビル周年企画	4月24日	204	JR九州ビルマネジメント
YAC 日本宇宙少年団 福岡分団活動	6月27日、7月18 日、12月19日、3月 20日	101	日本宇宙少年団福岡分団
夏休み水道教室(水道水をつくっ てみよう)	11月3日	23	福岡市水道局
第64回福岡県児童生徒発明くふう 展	10月7~10日	137	一般社団法人福岡県発明 協会
The Creators 2021	10月23・24日	1535	クリエイティブ福岡推進協 議会(クリエイティブ・ラボ・ フコア)
講演「世界は良くなっている」	11月26日	50	福岡女子大学生涯学習力 レッジ
クリスマスイベント オリジナルアロ マキャンドル作り	12月11・12日	58	九州産業大学 理科研究会
サイエンスカフェ「乳酸菌が作る抗 菌物質・バクテリオシン ~食べる だけではもったいない乳酸菌の力 ~」	12月15日	19	日本農芸化学会
宮島醤油の科学教室	12月18日	48	宮島醤油株式会社
科学わくわく電気教室 電磁石や 発電の仕組みを知ろう	12月25日	23	一般社団法人 日本電気協 会 九州支部
航空宇宙 STEAM 教育	1月29日	95	ANA ウイングス株式会社、 ANA X 株式会社
市民公開講座「極低温と超電導の 世界」	11月14日	329	主催:公益社団法人 低温 工学・超電導学会、日本学 術会議 協力:福岡市科学館 後援:福岡市教育委員会
『テクノアートプロジェクト』プレゼン &展示 &ワークショップ	プレゼン&展示 2月4日~2月9日 ワークショップ 2月20・23・26日	153	九州産業大学 芸術学部+ 理工学部連携

みんなの SDGs 展	2月5日～27日	3,443	一般社団法人福岡 SDGs 協会
アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA	3月9日～13日	678	2021アジアデジタルアート大賞展実行委員会[九州大学／福岡県／福岡市／北九州市／株式会社西日本新聞社／ラブエフエム国際放送株式会社]
ドラえもんと観よう！「種子島宇宙センター」オンライン見学	3月13日	45	株式会社プラネット
福岡大学西新病院 健康セミナー	3月24日	38	福岡大学西新病院
計			

(2)科学館間の連携

- ・日本プラネタリウム協議会九州ワーキンググループ研修会

【日程】1月24日～25日 オンライン開催

【内容】全体会議(収支報告・情報交換等)

- | | |
|------|---|
| 研修 | 国立天文台/平松正顕氏講演会
『アルマ望遠鏡で挑む暗黒の宇宙』 |
| 事例発表 | ・映像制作について(福岡市科学館スタッフ)
・ロケットロード(宮崎科学技術館 安達大輔氏)
・北九州 新科学館情報(北九州市児童文化科学館 宗政剛氏) |

【参加者】44名

- ・ドラえもんと観よう！「種子島宇宙センター」オンライン見学会

【日程】3月13日

【内容】ドラえもんと種子島宇宙センターのオンライン見学を開催。

2022年3月4日(金)公開「映画ドラえもん のび太の宇宙小戦争2021」の舞台は宇宙です。ドラえもんが案内役となり宇宙に一番近い島・種子島の種子島宇宙センターの施設とドラえもんの映画を紹介した。種子島宇宙センターで働くJAXA職員の方とオンラインで繋いだ質問コーナーも実施された。

(7) 調査研究事業

①九州大学との共同研究

1. サイエンス&クリエイティブによる新たな科学館活動の基礎理論と具体的プログラムの開発研究
2. 新しい時代の博士を育成するための教育プログラム立案に関する研究

■ジュニア科学者養成講座 ダーウィンコース(中級編)

日程	内容	実施日	時間
入学式	全体スケジュール たんぽぽの回導入	5月23日	13:00~16:00
第1回	たんぽぽの回	6月6日	13:30~15:30
	探 Q ゼミ①	10月4日	13:00~16:00
第2回	食の回	6月27日	13:00~16:00
	探 Q ゼミ②	11月8日	14:00~15:30
第3回	川の回	7月18日	9:00~12:00
	探 Q ゼミ③	8月1日	14:00~15:30
第4回	心理の回	8月29日	13:00~16:00
	探 Q ゼミ④	12月27日	14:00~15:30
第5回	街の回	10月10日	13:00~16:00
	探 Q ゼミ⑤	10月31日	14:00~16:00
まとめの回	まとめの回	11月14日	14:00~16:00
第6回	昆虫の回	3月13日	13:00~15:00
	探 Q ゼミ⑥		15:00~16:00

【内容】

科学者に必要な探究心や知的好奇心のほか、観察や実験を通した実践的な「科学する力」を養う。中級は、疑問に対して根拠を集めて結論を出す過程を経験する講座。生命科学・人間科学・環境科学をベースに実際に研究者が行っている研究を体験し、統計・解析などの初步的技術を学んだ。フィールドワークやワークショップでインプットをおこなう「本講座」と、「本講座」の後の、講座内容を振り返りアウトプットする「探 Q ゼミ」の2セットを全6回実施した。

【講師(敬称略)】

矢原徹一	福岡市科学館 館長 一般社団法人 九州オープンユニバーシティ 理事
布施健吾	一般社団法人 九州オープンユニバーシティ 理事
村上貴弘	九州大学 持続可能な社会のための決断科学センター 准教授 一般社団法人 九州オープンユニバーシティ 理事
鹿野雄一	九州大学 持続可能な社会のための決断科学センター 准教授 一般社団法人 九州オープンユニバーシティ 理事

江口久美	九州大学 持続可能な社会のための決断科学センター 助教 一般社団法人 九州オープンユニバーシティ 理事
比良松道一	九州大学 持続可能な社会のための決断科学センター 准教授 一般社団法人 九州オープンユニバーシティ 理事
錢琨	九州大学 持続可能な社会のための決断科学センター 助教 一般社団法人 九州オープンユニバーシティ 理事
平井康之	九州大学 大学院 芸術工学研究院 教授

【成果物】

■ジュニア科学者養成講座 ニュートンコース(初級編)

日程	内容	実施日	時間
入学式	見えないものを見る	11月7日	14:00～16:00
プレ講座	ニュートンコースの概要	11月20日	14:00～16:00
第1回	化学の回	11月28日	13:00～16:00
	探 Q ゼミ①	12月5日	14:00～16:00
第2回	天文の回	12月19日	13:00～16:00
	探 Q ゼミ②	12月26日	14:00～16:00
第3回	放射線の回1	1月10日	13:00～16:00
	特別講座	1月16日	13:00～16:00
第4回	放射線の回2	1月23日	13:00～16:00
	探 Q ゼミ③	2月6日	14:00～16:00
第5回	情報の回	2月26日	13:00～16:00
	探 Q ゼミ④	3月6日	14:00～16:00
まとめの回	まとめ	3月20日	13:00～16:00

【内容】

科学者に必要な探究心や知的好奇心のほか、観察や実験を通した実践的な「科学する力」を養う。初級は、化学・天文・物理・情報科学の分野の様々な「目には見えないもの」を見るという視点で、実験を通して理解する。過去の科学者がどのように研究を行ってきたか、また、今の生活にどのように生かされているのかを知る講座。実験やワークショップでインプットをおこなう「本講座」と、「本講座」の後の、講座内容を振り返りアウトプットする「探Qゼミ」の2セットを全5回実施した。

【講師(敬称略)】

矢原徹一	福岡市科学館 館長 一般社団法人 九州オープンユニバーシティ 理事
比良松道一	九州大学 持続可能な社会のための決断科学センター 准教授 一般社団法人 九州オープンユニバーシティ 理事
岸村顕広	九州大学 工学研究院 応用化学部門 准教授
花田俊也	九州大学 工学研究院 航空宇宙工学部門 宇宙システム工学 教授
吉岡瑞樹	九州大学 先端素粒子物理研究センター 准教授
金政浩	九州大学 総合理工学研究院 エネルギー科学部門 エネルギーシステム学 准教授
池田大輔	九州大学 システム情報科学研究院 情報学部門 知能化学 准教授
平井康之	九州大学 大学院 芸術工学研究院 教授

【成果物】

ニュートンコース: 第1回 化学の回

化学の回 本講座



溶けるってどういうこと? 原子・分子の世界

化学のテーマは原子・分子、ニュートンコース初回ということであります。身近な物があるという観点から、原子・分子について考えてもらうというような内容にしました。まずは、原子・分子の世界について、その物があることから始めますが、その物は原子・分子の世界では何が起こっているのか、どのようにして、人間にならないでいる現象に「なぜ?」という自然の目を向けるのは、科学の第一歩です。ぜひ最後

ニュートンコース: 第2回 天文の回

天文の回 探Qゼミ



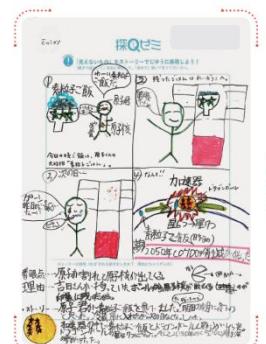
天文の回の探Qゼミでは「とまる表現しよう」というテーマでオリジナルの人工衛星をデザインしました。人工衛星がどういう自分で打ち上げられているかと、情報を得るために、止まっているように感じる状態が重要なところが理解した上で、ただの空想ではない。玲

来的に表現可能ではないかというう インがでていました。また、静止をについても自分の理解したことを見せていて、本講座で教わった内容についてより理解が深まったのかとあります。

ニュートンコース: 第3回 放射線の回②

放射線の回② アウトプット

今まで学んだことの中から興味のあることを選び、誰かに伝えるためのストーリーを作りました。紙の手のイメージを、人に伝えるために自由に書きました。



15

22

35

②未来研究室

■未来研究室 第1弾

未来研究室「スタートアップ講座 ～アイデアを共創する力に変える～」

【日程】

10月23日、24日、30日、31日、11月7日

12:00～15:00

【内容】

第1～4回は各回2部構成。

第1部…シリコンバレーでご活躍の講師陣による講演会、参加者を交えての質疑応答

第2部…スタートアップを実践的に学ぶワークショップ

	タイトル	講師陣
第1回	世界の視点を知る	鳩山玲人
第2回	自分のアイデアを発散する	山下隆也
第3回	アイデアをカタチにする	富永生
第4回	ソリューションの渦を起こす	市嶋洋平
第5回	アイデアを伝える(参加者によるプレゼンテーション)	

【登壇者・パネリスト(敬称略)】

西村俊彦(福岡市科学館顧問、スタンフォード大学医学部主任研究員)

【講師】

西村俊彦(福岡市科学館顧問、スタンフォード大学医学部主任研究員)

鳩山玲人(鳩山総合研究所 代表)

山下隆也(JETRO サンフランシスコ事務所 所長)

富永生(楽天 USA)

市嶋洋平(エクサウザース)

■未来研究室 第2弾

未来研究室「スタートアップ講座 ～アイデアを共創する力に変える～」

【日程】

12月4日、5日、11日、12日、19日

12:00～15:00

【内容】

第1～4回は各回2部構成。

第1部…シリコンバレーでご活躍の講師陣による講演会、参加者を交えての質疑応答

第2部…スタートアップを実践的に学ぶワークショップ

	タイトル	講師陣
第1回	世界の視点を知る	山下隆也
第2回	自分のアイデアを発散する	熊谷芳太郎
第3回	アイデアをカタチにする	藪本祐介
第4回	ソリューションの渦を起こす	青木一真
第5回	アイデアを伝える(参加者によるプレゼンテーション)	

【登壇者・パネリスト(敬称略)】

西村 俊彦(福岡市科学館顧問、スタンフォード大学医学部主任研究員)

【講師】

西村俊彦(福岡市科学館顧問、スタンフォード大学医学部主任研究員)

山下隆也(JETRO サンフランシスコ事務所 所長)

熊谷芳太郎(起業家)

藪本祐介(日本航空 事業創造戦略部 シリコンバレーチーム)

青木一真(中部電力株式会社 事業創造本部 シリコンバレー事務所)

(8) 施設貸出事業

①諸室貸出利用件数

(単位:件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サイエンスホール	14	6	8	17	10	2	13	22	18	11	4	15	140
ドームシアター	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	4
企画展示室	0	0	0	0	0	27	27	17	24	22	0	0	117
計	15	6	8	17	10	2	41	39	42	34	5	15	261

参考:サイエンスホール貸出稼働日数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サイエンスホール	11	6	7	13	9	2	11	17	17	3	4	14	114

※サイエンスホールについては、1日に複数件貸し出しを行う場合があるため、利用件数と稼働日数が異なる場合がある。

②企画展示室の貸室

■イグ・ノーベル賞の世界展

- ・期間 9月9日～11月3日
- ・会場 6F サイエンスホール
- ・主催 西日本新聞社、テレビ西日本、ドリームスタジオ
- ・企画協力 Marc Abrahams 氏(イグ・ノーベル賞主宰)
- ・協賛 大王製紙株式会社

■人類絶滅後の生物図鑑

- ・期間 11月20日～1月23日
- ・会場 3階 企画展示室
- ・主催 「人類絶滅後の生物図鑑展」実行委員会
- ・企画制作 株式会社 Pizza Works
- ・制作協力 株式会社学研プラス

■みんなの SDGs 展

- ・期間 2月5日～2月27日
- ・会場 3階 企画展示室
- ・主催 一般社団法人福岡 SDGs 協会
- ・協力 福岡市科学館 RKB 毎日放送株式会社 かいじゅうステップ SDGs 大作戦
- ・後援 福岡市教育委員会 福岡県教育委員会

(9) スーパーサイエンスジュニア事業

【参加者数】

前年度より継続 11名

新規募集 6月開始 16名（募集定員20名）

新規募集 11月開始 10名（募集定員20名）

【実施内容】

- ・ローバー型の自律型ロボット制御プログラミングの習得
- ・ミッション達成のためのプログラミング応用技術の習得
- ・ロボットにセンサを取り付けて、環境対応型プログラミングの習得
- ・複数のセンサを取り付けたロボットへのプログラミングの習得
- ・障壁の回避や目的地への移動などのミッション達成のための応用技術の習得

(10) その他の実績

①活動の実績

(1)おうち de 科学館

科学館に直接足を運ぶことのできない臨時休館中でも、家の中で科学に親しめるコンテンツを HP や SNS で発信。

タイトル	アップロード日	媒体
5/26 皆既月食を見よう	5月10日	HP、Facebook、Twitter、Instagram
9/21 2013年以来8年ぶりに「中秋の名月」と「満月」がぴったり同じ日に！	9月20日	HP、Facebook、Twitter、Instagram、LINE
“星に願いを”～カノーピスを見よう～	2月15日	HP、Facebook、Twitter、Instagram、LINE
「グラバーが運んだみらい展 蒸気のひみつ」の展示会場大公開！	3月4日	HP

②職員の実績

(1) 受賞歴

・第15回キッズデザイン賞 子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門 奨励賞(キッズデザイン協議会会長賞)：福岡市科学館 プログラミング的思考を育む Cawaii パズル

(2) 外部発表(執筆等)

●板垣 早織：「海の博物館活動サポート program2 福岡市科学館 夏うみ DIVING」、船の科学館「海の学びミュージアムサポート」事業 実践事例集, p30-31, 公益財団法人日本海事科学振興財団, 2021年7月.

●丹野佳代子：「天文ガイド」、小惑星ガイド・9月, 9月号, p98-100, 誠文堂新光社, 2021年8月

(3) 外部発表(口頭発表)

●日本ミュージアムマネジメント学会 第26回大会

2021年6月6日

口頭発表(Zoom)

『クリエイティブな科学リテラシーを目指したサイエンスコミュニケーションの試み』

発表者 九州大学平井康之先生 福岡市科学館 井上香織

●日本展示学会第40回大会

2021年6月13日

事例発表 口頭発表(Zoom)

『「未来を共創する展示」についての発表』

発表者 高橋伸幸 大塚理恵 井上香織

●日本プラネタリウム協議会九州ワーキンググループ研修会

2022年1月24日

口頭発表(オンライン)

『福岡市科学館ドームシアターの取り組み「映像制作について」』

発表者 丹野佳代子・河野徹也・山本親弘・井土佳菜絵・角野知子・中山早弥香

●全国科学博物館協議会 第29回研究発表大会

2022年2月18日

口頭発表(Zoom)

『九州大学と連携し科学と表現を組み合わせた講座『ジュニア科学者養成講座』の活動報告』

発表者 井上香織 吉田宗可

(4) 外部発表(ポスター発表)

なし

(5) 講師依頼

●佐賀県立名護屋城博物館ナイトミュージアム2021

期日 2021年8月7日

場所 佐賀県立名護屋城博物館[佐賀県唐津市鎮西町]

講師 丹野佳代子

内容 名護屋城址天守台での天体案内、名護屋城博物館ホールでの夏の星座解説・小惑星命名の話

●小惑星「辰野金吾」命名記念式典

期日 2021年11月7日

場所 旧唐津銀行[佐賀県唐津市本町]

講師 丹野佳代子

内容 小惑星「辰野金吾」誕生～宇宙へ行った辰野金吾～

(6) 外部監修

●プラネタリウム ハクション大魔王 2020 宇宙旅行に出発！の話

配給開始 2021年6月

上映施設 福岡市科学館、岐阜市科学館、ギャラクシティ、とよた科学体験館 他

シナリオ制作協力者 丹野佳代子

●星の美術館Ⅱ

上映開始 2021年9月16日

上映施設 プラネタリア TOKYO[東京都千代田区有楽町]

監修者 丹野佳代子

●Dog Star 君と見上げる冬の星座たち

上映開始 2021年10月27日

上映施設 プラネタリウム満天 NAGOYA[愛知県名古屋市西区]、

プラネタリア YOKOHAMA[神奈川県横浜市西区]

監修者 丹野佳代子

(7) 委員委嘱

●佐賀県立宇宙科学館指定管理者選定委員会 委員

委員 丹野佳代子 ほか10名

期日 2021年10月13日(選定委員会開催日)

内容 佐賀県立宇宙科学館指定管理者候補者選定委員会においての事業者選定

福岡市科学館 年報 2021年度(令和3年度)版
2022年 7月 発行

編集・発行

福岡市科学館

〒810-0044 福岡県福岡市中央区六本松4丁目2番1号

TEL 092-731-2525

FAX 092-731-2530